

インドネシア共和国
市民警察活動 (POLMAS) 全国展開
プロジェクト
詳細計画策定調査報告書

平成24年9月
(2012 年)

独立行政法人国際協力機構
産業開発・公共政策部

産公
JR
12-106

インドネシア共和国
市民警察活動 (POLMAS) 全国展開
プロジェクト
詳細計画策定調査報告書

平成24年9月
(2012 年)

独立行政法人国際協力機構
産業開発・公共政策部

序 文

インドネシア共和国では、民主化に向けた改革の一環として、2000年8月、警察軍が国軍から分離され、大統領直轄の国家警察へと移行しました。分離後の国家警察（INP）は、国内で多発する犯罪に対応して市民の安全を確保し、市民に信頼される市民警察に向けてさまざまな改革に取り組んでいます。

わが国は、インドネシア共和国政府の要望に応え、2001年に国家警察長官アドバイザーの派遣を開始し、国別特設研修や技術協力プロジェクト等の実施を通じて、国家警察の組織・制度改革に対する支援を実施しています。

2002年から二期にわたり実施してきた「市民警察活動促進プロジェクト」では、ブカシ警察署を活動の拠点とし、組織運営、交番活動、現場活動等の分野において人材育成を支援し、市民警察活動のモデル確立に取り組んできました。

インドネシア共和国政府は、「市民警察活動促進プロジェクト」での経験を基に、市民警察活動を全国に展開するための体制整備に関する技術協力プロジェクトの実施について、わが国に要請しました。これを受けて国際協力機構（JICA）は同国政府と協議を行うため、2012年7月8日から21日まで詳細計画策定調査団を現地に派遣し、プロジェクトの妥当性を確認するとともに、実施のための枠組みについて協議を行いました。

本報告書は、同調査団による収集情報や協議結果を取りまとめたものであり、本プロジェクト実施にあたり関係者に活用されることを願うものです。

おわりに、調査にご協力並びにご支援をいただいた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成24年9月

独立行政法人国際協力機構

産業開発・公共政策部長 入柿 秀俊

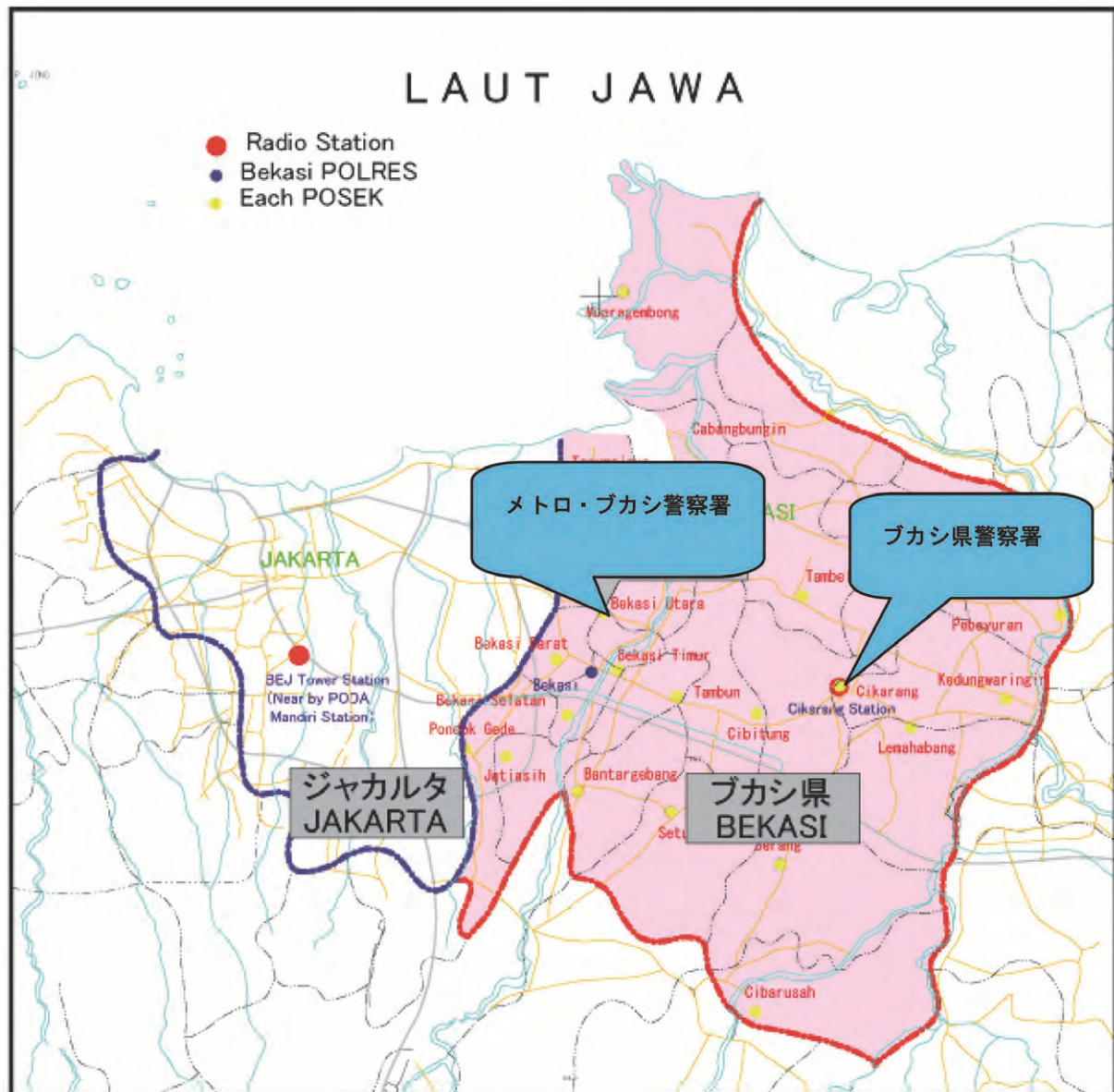
目 次

序 文
目 次
地 図
略語表

事業事前評価表

第1章 調査実施の背景・目的	1
1－1 要請の背景	1
1－2 調査の目的	1
1－3 調査団の構成	2
1－4 調査日程	2
1－5 主要面談者	2
第2章 公共安全分野における現状と課題	3
2－1 国家警察の概要	3
2－1－1 組織体制	3
2－1－2 警察官の教育・訓練実施体制	3
2－2 現状と課題	5
2－2－1 公共安全分野におけるインドネシア政府のこれまでの取り組み	5
2－2－2 他ドナー、国際機関等による支援	6
2－2－3 わが国の協力実績	6
第3章 事業事前評価結果	9
3－1 プロジェクトの概要	9
3－2 プロジェクト実施にあたっての留意事項	9
3－3 評価5項目による事前評価結果	10
3－4 団長所感	13
付属資料	
1. 日程表	17
2. 面談者リスト	18
3. ミニッツ (M/M)	20
4. 討議議事録 (R/D)	44
5. インドネシア国家警察組織図	60
6. メトロ・ブカシ警察署組織図	61
7. ブカシ県警察署組織図	62
8. 和文 PDM、PO	63

プロジェクトサイト位置図



2.5 10 15 20 25km

略 語 表

略 語	正式名（インドネシア語/英語）	和 訳
Binmas	Pembinaan Masyarakat の造語	市民指導。分署レベルは市民指導係（Civilian Guidance Unit）、本署レベルは市民指導課（Civilian Guidance Section）を設置
	(Civilian Guidance)	
BKPM	Balai Kemitraan Polisi dan Masyarakat	警察・市民パートナーシップ・センター（インドネシア版交番）
	(Police-Citizen Partnership Center)	
BPRs	Bekasi Police Resorts	両ブカシ警察署
EU	European Union	欧州連合
FKPM	Forum Kemitraan Polisi dan Masyarakat	警察・市民パートナーシップフォーラム（交番運営委員会）
	(Police-Community Partnership Forum)	
IOM	International Organization for Migration	国際移住機関
ISI	Ikatan Sakura Indonesia	インドネシア警察サクラの会 （警察分野の JICA 帰国研修員組織）
	(Indonesia Sakura Association)	
JCC	Joint Coordinating Committee	合同調整委員会
M/M	Minutes of Meetings	協議議事録
PDM	Project Design Matrix	プロジェクト・デザイン・マトリックス
POLDA	Kepolisian Daerah	州警察本部（ジャカルタ警視庁を含む）
	(Regional Police Department)	
POLMAS	Perpolisian Masyarakat	インドネシア版市民警察活動
	(Community Policing by the Indonesian Police)	
POLRES	Kepolisian Resor	警察署
	(Police Resort)	
POLSEC	Kepolisian Sektor	分署
	(Police Sector)	
PolSubsektor	Police Sub-Sector	警察官詰所
R/D	Record of Discussions	討議議事録

事業事前評価表

国際協力機構産業開発・公共政策部法・司法課

1. 案件名

国 名：インドネシア共和国

案件名：市民警察活動（POLMAS）全国展開プロジェクト

Project on Nationwide Capacity Development of Police Officers for POLMAS - Indonesian
Civilian Police Activities

2. 事業の背景と必要性

(1) 当該国における警察改革分野の現状と課題

インドネシア共和国（以下、「インドネシア」と記す）においては、国軍（陸・海・空・警察）が過去 30 年余りにわたって治安維持の責任を担ってきたが、2000 年 8 月の国民協議会の決定により国家警察は国軍から正式に分離独立し、国内治安の責任を委ねられる大統領の直轄機関として再編された。警察改革はスハルト政権以降の一連の改革のなかでも、国家の民主化を示すうえで極めて重要な位置を占めるものであり、分離独立後の国家警察にとって、国内治安を維持するとともに国内で多発する一般犯罪に対応して市民の安全を確保し、市民に信頼される市民警察としてのサービスを提供することが大きな課題となっている。

インドネシア国家警察は、住民や地域社会との協働によるインドネシア版市民警察活動（Policing by the Indonesian Police : POLMAS¹）推進を掲げているが、現場レベルでは、理念と実践の乖離、実際の制度・運用面の格差などの問題が指摘されており、地域社会・市民への POLMAS に関する政策の周知並びに国家警察職員の市民警察活動にかかる知識・意識の向上が課題となっている。

(2) 当該国における警察改革分野の開発政策と本事業の位置づけ

現行の「国家中期開発計画（2010～2014）」は、繁栄、民主主義、正義を基本理念とし、その実現に向けた課題として、①経済開発と福祉の向上、②ガバナンスの改善強化、③民主化の推進、④法執行の強化と汚職撲滅、⑤公平かつ公正な開発の 5 分野を挙げている。また、具体的な重点施策分野の 1 つとして、官僚・ガバナンス改革が設定されている。警察改革は、基本理念の「正義」の達成に関連した「法執行の強化」、「公正かつ公平な開発」という課題への対応として位置づけられており、官僚・ガバナンス改革の施策としての取り組みが計画されている。

一方、2005 年に「国家開発ビジョン（2005～2025）」に沿って国家警察が策定した「インドネシア国家警察基本戦略（2005～2025）」は、市民及び地域社会の警察に対する信頼を構築し、地域社会の公正の確立に向けたサービス提供を実施すべく、以下の 3 期を通じ、警察サービスに対する公的ニーズに対応するための取り組みを行うことを掲げている。

- 1) 市民及び地域社会からの信頼構築（2005～2010 年）
- 2) 市民及び地域社会とのパートナーシップの構築（2011～2015 年）
- 3) 卓越性を志向した警察活動の推進（2016～2025 年）

¹ インドネシア版市民警察活動（POLMAS）とは、犯罪の防止・検挙に取り組み、市民に優しく、地域社会に密着した警察活動を指す。

現在、同戦略の第2期（上記2））が実施中であり、具体的な方策として「一村落一警察官」の配置、各州警察に1カ所の「POLMAS モデル分署」の設置など、全国規模での取り組みが進められている。

また、2005年には、市民・地域社会に信頼されるインドネシア国家警察をつくりあげ、安全と秩序に対する障害に対処し、市民の平穏を確保するにあたって、国家警察に進んで協力する地域社会をつくりあげることが目標とした「インドネシア国家警察の責務遂行におけるPOLMAS モデルの運用に関する政策及び戦略」（長官通達第7号）が国家警察より発出されている。

本事業はこれらインドネシア国家警察によるPOLMAS 政策の推進を、POLMAS 活動の全国制度化、教育訓練を通じた人材育成、現場活動（鑑識や交番活動を含む）にかかる先行モデルであるブカシ警察署の機能強化を通じてのPOLMAS 好事例の提示（国家警察本部へのフィードバック）という3側面から支援することをめざしたものである。

(3) 警察セクターに対するわが国及びJICAの援助方針と実績

「民主的で公正な社会づくり」という開発課題は、わが国の従来の対インドネシア援助政策において重点分野の1つとされており、警察改革支援は、司法改革、地方分権化支援と並びガバナンス改革支援プログラムのコンポーネントに位置づけられてきた。2012年4月に公開された国別援助方針において、ガバナンス改革支援は重点分野そのものとしては位置づけられていないものの、重点分野である「民間セクター主導の経済成長」に不可欠なビジネス・投資環境の改善を促進するとの観点から、ガバナンス改革支援の継続的な重要性は留意事項として明記されている。

また、わが国は2001年より国家警察の組織・制度・人員の改革に対する支援を継続実施しており、JICAでは、国家警察長官アドバイザーをはじめとする専門家派遣、国別特設及び現地国内研修に加え、技術協力プロジェクト「バリ、安心なまちづくりプロジェクト（2007～2012年）」、ジャカルタ警視庁ブカシ警察署²を拠点とした「市民警察活動促進プロジェクト」を2002～2007年（フェーズ1）及び2007～2012年（フェーズ2）の二期にわたり実施してきている。市民警察活動促進プロジェクトでは、インドネシア型交番活動や現場鑑識に関する技術移転が行われ、市民や地域社会に密着し、鑑識活動を通じての証拠に基づいた警察活動の定着を図ってきた。

(4) 他の援助機関の対応

国家警察に対しては、主として国際移住機関（International Organization for Migration : IOM）、アジア財団等の援助機関が警察改革に対する協力事業を実施しているほか、米国司法省、オーストラリア連邦警察からも法執行に関する研修や薬物捜査、テロ対策等の分野での支援が行われている。IOMは、2003年から人権とコミュニティポリシングの分野で人材育成に焦点をあてた協力を実施してきており、アチェでは全警察署に研修センターを設置して国家警察のPOLMAS 政策の周知と人権教育を行うほか、国家警察教育総局及び国家警察所管の各教育機関におけるPOLMAS 及び人権関係のカリキュラム編成・教材作成・教官研修などを実施してきている。また、アジア財団も、IOM が作成した教材を使って士官学校等、幹部候補向けの

² ブカシ警察署とは、メトロ・ブカシ警察署及びブカシ県警察署並びに両警察署所管の下部組織を指す。（先行協力事業第1フェーズ開始当初は1警察署であったが、2004年に分割され現在に至る。）

POLMAS 研修を支援している。

3. 事業概要

- (1) 事業目的（協力プログラムにおける位置づけを含む）
 - 2 フェーズにわたりブカシ警察署を拠点として実施してきた「市民警察活動促進プロジェクト」において構築された市民警察活動モデル（ブカシモデル）を活用し、全国制度化に向けての取り組み、市民警察活動の担い手となる人材育成、ブカシモデルの定着を行うことにより、市民警察活動を全国レベルで実施できる体制構築を図り、よって POLMAS の実践州拡大に寄与する。
- (2) プロジェクトサイト/対象地域名
ジャカルタ及びブカシ。
全国制度化や人材育成に関するパイロット活動などについて、上記以外の地域でも実施予定。
- (3) 本事業の受益者（ターゲット・グループ）
国家警察職員（特に、治安確立局、教育総局、刑事局、ブカシ警察署員、プロジェクトで実施される研修受講者）
- (4) 事業スケジュール（協力期間）
2012 年 10 月～2017 年 9 月を予定（計 60 カ月）
- (5) 総事業費（日本側）
約 6 億円（予定）
- (6) 相手国側実施機関
国家警察本部（治安確立局、教育総局、刑事局）、ジャカルタ警視庁（ブカシ警察署）
- (7) 投入（インプット）
 - 1) 日本側：専門家派遣（プロジェクトリーダー/人材育成、サブリーダー/組織運営、現場警察活動、鑑識、業務調整）、研修員受入れ（本邦/現地）、その他
 - 2) インドネシア国側：カウンターパートの配置（治安確立局、教育総局、刑事局、ブカシ警察署）、施設、光熱費、その他
- (8) 環境社会配慮・貧困削減・社会開発
 - 1) 環境に対する影響/用地取得・住民移転
 - ①カテゴリ分類：C
 - ②影響と緩和・軽減策
特になし
 - 2) ジェンダー・平等推進/平和構築・貧困削減
特になし

(9) 関連する援助活動

1) わが国の援助活動

個別専門家「国家警察長官アドバイザー/国家警察改革支援プログラム・マネジャー」、
国別特設研修「警察行政セミナー」を実施中である。また、警察分野の JICA 帰国研修員
で構成される帰国研修員組織「インドネシア警察サクラの会 (Indonesia Sakura Association :
ISI)」と連携し、インドネシア国内での POLMAS 普及セミナー実施などを行っている。

2) 他ドナー等の援助活動

IOM が POLMAS 教官の育成を行ってきており、本事業で実施される研修との連携を図
る予定である。

4. 協力の枠組み

(1) 協力概要

1) 上位目標

インドネシア版市民警察活動 (POLMAS) を実践する州が増える。

(指標)

本プロジェクトの提案を反映した POLMAS 関連通達に基づく POLMAS 活動が X₁ 州の
警察本部で実施される。

2) プロジェクト目標

POLMAS を全国レベルで継続的に実施するための体制が構築される。

(指標)

1. プロジェクトの提案を反映した POLMAS 関連通達に基づく POLMAS 活動が X₂ 州で
実施される。
2. X₃ 人以上の受検者が国家鑑識検定に合格する。
3. プロジェクトによる POLMAS 研修受講者³の少なくとも X₄% が習得事項をそれぞれの
業務に適用する。

3) 成果及び活動

成果 1 : POLMAS 活動強化のための具体的な運用規程・制度が整備される。

活動 :

- 1-1 実効性ある巡回連絡・立寄活動の内容・体制を検討し、全国への導入を支援する。
- 1-2 国家警察本部における鑑識の検定制度化及び研修体制を確立する。
- 1-3 タスクフォース⁴において POLMAS 担当官業務のプロトタイプ⁵を作成し、導入を
支援する。

指標 :

- 1-1 タスクフォースでの検討結果を反映した政策や通達が発出される。
- 1-2 国家鑑識検定が少なくとも X₅ 回実施される。

³ POLMAS を現場で実践する警察官に対し、講義や実習により構成される研修実施を計画している。研修終了後、一部研修員
をモニタリングし、POLMAS 実践状況を確認する計画である。

⁴ タスクフォースは、国家警察の関係部局及びプカシ警察署の実務者レベルと JICA 専門家で構成し、プロジェクト活動に関す
る協議、調整、情報共有を行う。

⁵ 地域の規模や地域事情に応じた POLMAS 担当官業務を示したもの。

成果 2 : POLMAS 活動を指導可能な警察官が継続的に育成される。

活動

- 2-1 教育総局所管教育訓練プログラムにおける POLMAS 研修実施計画を策定する。
- 2-2 POLMAS 研修に必要なカリキュラム・教材を整備する。
- 2-3 POLMAS 研修指導者を育成する。
- 2-4 幹部候補を対象とした POLMAS 研修の教授手法を教官に指導する。

指標 :

- 2-1 POLMAS 研修カリキュラムが策定される。
- 2-2 X_6 人以上の POLMAS 指導者が研修を受講する。
- 2-3 指導者研修⁶受講者の少なくとも $X_7\%$ が所属先で POLMAS 研修を実施する。

成果 3 : ブカシ警察署における先進モデルとしての POLMAS 活動が強化される。

活動

- 3-1 ブカシ警察署管内の POLMAS 活動を改善強化する。
- 3-2 ブカシ警察署において POLMAS 視察・研修受入体制を整備する。
- 3-3 研修教材としての POLMAS 好事例情報を提供する。

指標 :

- 3-1 ブカシ地域コミュニティからの警察活動に対する信頼が継続する⁷。
- 3-2 ブカシ警察署管内の業務管理報告数が $X_8\%$ に増加する。
- 3-3 ブカシ警察署管内の緊急通報受理記録数がプロジェクト開始時より $X_9\%$ 増加する。

なお、指標の具体的な数値目標については、プロジェクト開始後 6 カ月以内に日本人専門家及びカウンターパート間の協議により設定し、合同調整委員会（Joint Coordinating Committee : JCC）での承認をもって決定するものとする。

4) プロジェクト実施上の留意点

本事業は、POLMAS を全国レベルで継続的に実施するための体制構築を達成するために必要な制度づくり（成果 1）や人材育成（成果 2）を行うとともに、JICA が当該分野で協力してきたブカシ警察署の成果定着を図りつつ、その知見を国家警察本部にフィードバックする（成果 3）ことにより、目標達成をめざすものである。プロジェクトの実施に際し、国家警察内の複数の部局にまたがる横断的な活動を含むものであることから、関係部局間の密接な連携が必要不可欠である。本プロジェクトの実施体制として、JCC のみならず、関係部局の責任者や実務レベルのカウンターパートから構成されるタスクフォースを設置し、情報共有を図りつつ、プロジェクトが実施する調査検討・提言策定などの取りまとめを行うことが想定されているが、プロジェクト実施に際しては、これらの横断的な体制が十分に機能するよう、関係者間の連絡調整にあたることが極めて重要である。

⁶ 国家警察教育総局傘下の教育機関で POLMAS を指導する教官を対象とした研修。

⁷ 「市民警察活動促進プロジェクト」で実施してきたブカシ警察署管内の住民などを対象とした世論調査を本プロジェクトでも実施し、警察活動に対する市民の満足度や、市民による警察官への信頼度などをみる指標。

また、本詳細計画調査時点で、国家警察教育総局において、POLMAS 担当官の活動である「市民指導」の分野に特化した研修センター（市民指導研修センター）を中部ジャワ州アンバラワに設置することが計画されており、プロジェクトの人材育成関連活動とも密接に関連してくることが予想されるため、協力開始以降、同センターの組織陣容・活動内容の詳細などについて確認・調整し、連携を図っていくことが肝要である。

(2) その他インパクト

本事業の実施により、現場レベルでの警察官の活動が改善され、市民・地域社会と警察との関係改善が図られることから、地域の治安、市民生活の安全確保に対する正のインパクトが想定される。なお、本事業実施による負のインパクトは現時点では特に想定されていない。

5. 前提条件・外部条件（リスク・コントロール）

(1) 事業実施のための前提条件

インドネシア国家警察が POLMAS 政策を推進する。

(2) 成果達成のための外部条件

JICA 専門家が、教育総局のコンサルタントとして国家警察より継続的に指名される⁸。

(3) プロジェクト目標達成のための外部条件

研修を受けた警察官の配属先が POLMAS 実践に理解を示す。

(4) 上位目標達成のための外部条件

- ・プロジェクトを通じて導入された通達や運用ルールが大幅に変更されない。
- ・POLMAS の全国実施に関する予算措置が継続される。

6. 評価結果

本事業は、インドネシア国の開発計画、警察改革政策、公共安全ニーズ、日本の援助政策の方向性に合致しており、また計画の適切性が認められることから、実施の意義は高い。

7. 過去の類似案件の教訓と本事業への活用

インドネシア市民警察活動促進プロジェクト（フェーズ2）より

- (1) プロジェクト実施機関が現場レベルの警察署であり、プロジェクト活動を通じて得られる経験や課題について、施策を担う国家警察本部への働きかけがプロジェクトの枠組みになかったことから、現場と本部をつなぐメカニズムの構築必要性が挙げられている。本事業では、現場レベルでの課題や成果を国家警察本部の実務者レベルで共有・検討するメカニズムとしてタスクフォース設置をプロジェクトに組み込み、全国展開が効果的に行われるような実施体制としている。

⁸ 2011 年 10 月、国家警察長官決裁により、警察分野の JICA 専門家が POLMAS 分野コンサルタントとして指名された。これにより、JICA 専門家は POLMAS 関連の教育訓練プログラム編成会議や教育総局傘下の全機関に対し、助言指導する権限が与えられた。

- (2) 政策支援としての事業の位置づけを行うことにより、先方のオーナーシップを引き出すうえでの有効性が挙げられている。本事業では、POLMAS を全国レベルで実施するための体制構築を目標とし、インドネシア国家警察が推進する POLMAS 政策を支援する位置づけであることを明確に打ち出している。

8. 今後の評価計画

- (1) 今後の評価に用いる主な指標

4. (1)のとおり。

- (2) 今後の評価計画

事業開始 6 カ月以内 ベースライン調査

事業中間時点：中間レビュー

事業終了 6 カ月前：終了時評価

事業終了 3 年後：事後評価

第1章 調査実施の背景・目的

1-1 要請の背景

インドネシア共和国（以下、「インドネシア」国と記す）の治安責任は、かつて30年余りにわたって国軍（陸・海・空・警察）が担ってきたが、2000年8月の国民協議会の決定により国家警察は国軍から正式に分離独立し、大統領の直轄機関として再編され、国内治安の責任を委ねられることとなった。国家警察が「市民警察」として国民の信頼を得て、インドネシア国の治安を確保していくことは、同国民の安全な生活の確保はもとより、政治的安定や投資の促進による経済発展にとっても極めて重要な課題であることから、インドネシア国政府は、国家警察の組織・制度・人員の改革への支援をわが国に要請してきた。同要請に応え、わが国は2001年より国家警察に対する支援を実施してきている。

国際協力機構（JICA）は、旧ブカシ警察署（2004年10月、メトロ・ブカシ警察署及びブカシ県警察署に分割され現在に至る）を拠点とし、組織運営、現場鑑識、通信指令等の分野を対象とする人材育成支援として「市民警察活動促進プロジェクト」（以下、フェーズ1）を2002年8月から2007年7月までの5年間実施した。また、フェーズ1の成果を踏まえ、「市民警察活動促進プロジェクト」（以下、フェーズ2）が、2007年8月から2012年7月まで実施されている。フェーズ2では、両ブカシ警察署（メトロ・ブカシ警察署及びブカシ県警察署）を市民警察活動推進における「モデル警察署」とすべく、現場警察活動や鑑識分野等における能力向上を図るとともに、研修体制の整備・改善を進めている。

これまでの協力を経て両ブカシ警察署において構築された市民警察活動モデル（ブカシモデル）の活動定着、及び全国的に市民警察活動を普及することを目的とした技術協力プロジェクトの実施について、インドネシア政府より協力要請があったものである。

1-2 調査の目的

本詳細計画策定調査は、以下の目的により実施した。

- (1) インドネシア国家警察に対するこれまでの支援を踏まえ、本件プロジェクト要請内容について確認する。
- (2) 先方関係機関とプロジェクトの詳細活動計画について、協議・合意し、その内容については、討議議事録（R/D）案及びプロジェク・デザイン・マトリックス（PDM）案を添付した協議議事録（M/M）に取りまとめ、署名する。
- (3) 評価5項目の観点からプロジェクトを分析し、事業事前評価表（案）を作成する。

1－3 調査団の構成

本詳細計画策定調査団は、以下により構成された。

担当分野	氏 名	所 属
総括	田中資記	JICA 産業開発・公共政策部 次長（ガバナンスグループ長）
警察協力	牧野悦朗	警察庁長官官房国際課 係長
協力企画	天池麻由美	JICA 産業開発・公共政策部 法・司法課企画役
評価分析	板垣啓子	グローバルリンクマネジメント株式会社 研究員

1－4 調査日程

調査期間：2012 年 7 月 8 日（日）～7 月 21 日（土）詳細日程は付属資料 1 参照。

1－5 主要面談者

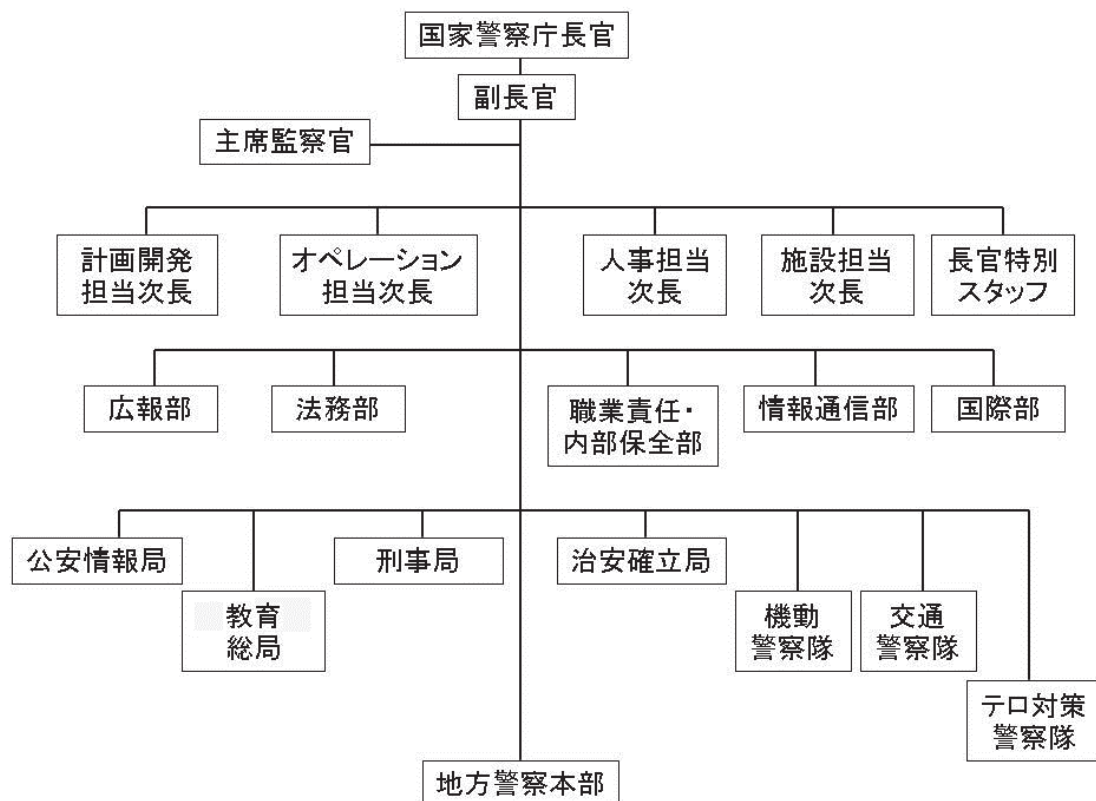
付属資料 2 参照。

第2章 公共安全分野における現状と課題

2-1 国家警察の概要

2-1-1 組織体制

インドネシアの警察は国家警察の体制をとっており、全警察官は国家警察長官の指揮下にある。ジャカルタの国家警察本部が31の州警察を管轄している。州警察はPOLDA（Kepolisian Daerah の略語）と呼ばれる州警察本部の下、警察署（Police Resort : POLRES）、分署（Kepolisian Sektor : POLSEK）、警察官詰所（Police Sub-Sector : PolSubsektor）などが設置されている。国家警察本部の組織図を図2-1に示す。



出所：JICA 専門家作成

図2-1 国家警察本部組織図

2-1-2 警察官の教育・訓練実施体制

インドネシア警察の教育訓練機関は、表2-1に示すとおり、採用時の教育訓練、昇任時の教育訓練、専科教養訓練機関の3種に大分されている。従来、警察士官学校、警察大学院大学、警察指揮幕僚学校は国家警察本部直轄の独立機関であったが、2010年の組織改正により、すべての教育訓練機関が新設された国家警察教育総局の監督の下に一元化されることとなった。

国家警察教育総局の組織図は図2-2のとおりである。

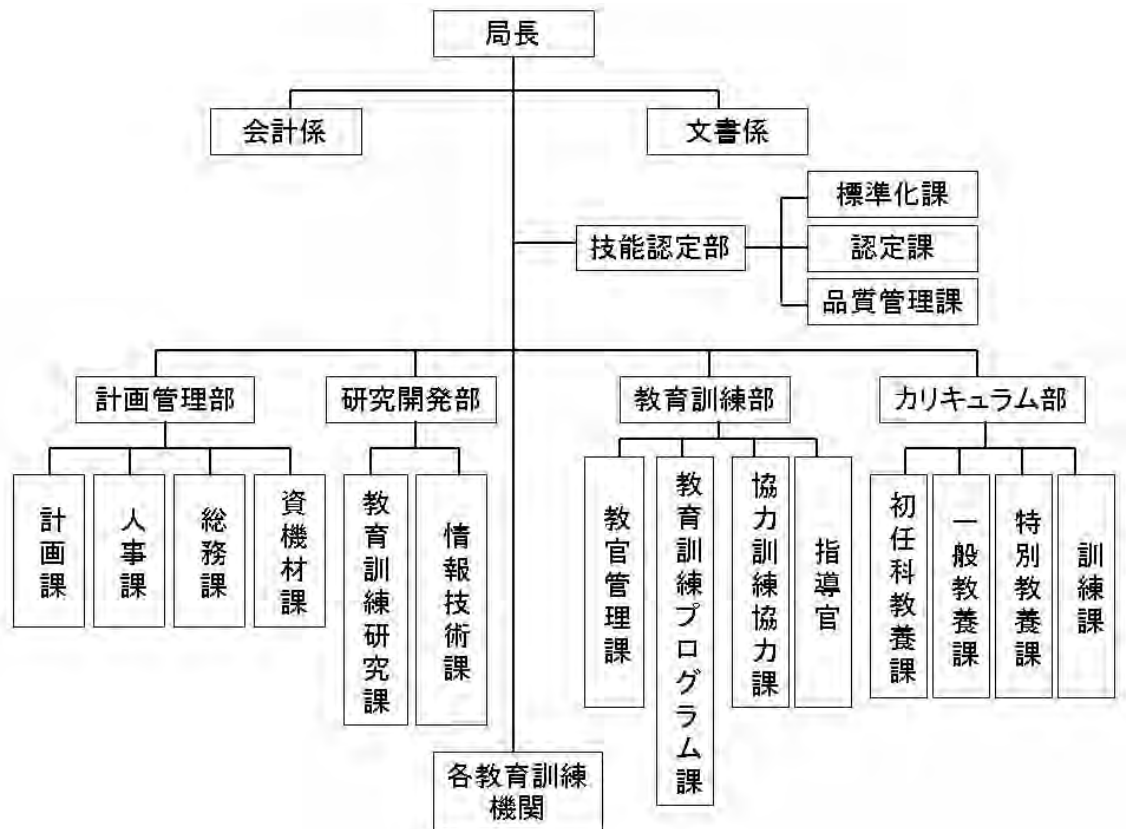
表 2－1 国家警察の教育訓練機関

種 別	名 称	概要（教育訓練期間）
採用時教育 訓練機関	警察士官学校	高等学校卒業後、警察士官学校入学試験に合格した 士官候補生（3年5カ月、大卒者は2年5カ月）
	大学卒業者初任学校	大学卒業者（9カ月）
	初任学校（注1）	高等学校卒業後、警察官採用試験の合格者（10カ月）
	女性初任学校	高等学校卒業の女性（10カ月）
昇任時 教育訓練機関	警察士官候補学校	下士官からの士官登用候補者（9カ月）
	警察大学院大学（注2）	警察士官学校修了者（18カ月）
	幹部警察学校	警察大尉から警察少佐への昇任予定者（5カ月）
	警察指揮幕僚学校	警察中佐から警察大佐への昇任予定者（5カ月）
	警察指揮幕僚学校上級幹部 専科	警察大佐から警察将官（准将）への昇任予定者 （4カ月）
専科教養 訓練機関	刑事警察学校	刑事・鑑識等捜査専務員（1～3カ月）
	交通警察学校	交通専務員（1～3カ月）
	制服警官学校	制服（地域）警察官（1～3カ月）
	機動隊学校	機動隊の指揮官及び隊員（3カ月）
	水上・航空警察学校	警察航空機舟艇操縦者 （国軍への長期委託研修制度あり）
	公安警察学校	警備・公安専務員（1～2カ月）
	警察官房学校	警察総務の専門官（1～2カ月）
	警察語学学校	語学専門官（2カ月～1年）

注1：全国29カ所に設置されている。

注2：インドネシア国家教育大臣から「カテゴリ A」（インドネシア大学等、一部の総合大学が認定を受けている
分類）の大学格付けを付与されている。卒業生には警察学士号が授与される。

出所：JICA 専門家作成



出所：JICA 専門家作成

図 2－2 国家警察教育総局組織図

2－2 現状と課題

2－2－1 公共安全分野におけるインドネシア政府のこれまでの取り組み

インドネシア国においては、国軍（陸・海・空・警察）が過去 30 年余りにわたって治安維持の責任を担ってきたが、2000 年 8 月の国民協議会の決定により国家警察は国軍から正式に分離独立し、国内治安の責任を委ねられる大統領の直轄機関として再編された。警察改革はスハルト政権以降の一連の改革のなかでも、国家の民主化を示すうえで極めて重要な位置を占めるものであり、国家警察が「市民警察」として国民の信頼を得て、インドネシア国の治安を確保していくことは、同国民の安全な生活の確保はもとより、政治的安定や投資の促進による経済発展にとっても極めて重要な課題である。

インドネシアの現行の「国家中期開発計画（2010～2014）」は、「繁栄、民主主義、正義」を基本理念とし、その実現に向けた課題として、①経済開発と福祉の向上、②ガバナンスの改善強化、③民主化の推進、④法執行の強化と汚職撲滅、⑤公平かつ公正な開発の 5 分野を挙げている。

また、具体的な重点施策分野として、①官僚・ガバナンス改革、②教育、③保健、④貧困削減、⑤食料生産回復、⑥インフラ、⑦投資及びビジネス環境、⑧エネルギー、⑨環境及び防災、⑩低開発・外縁・紛争終結地域対策、⑪文化・創造性・技術革新の 10 項目が設定されている。

警察改革は、基本理念の「正義」の達成に関連した「法執行強化」「公正かつ公平な開発」という課題への対応として位置づけられており、官僚・ガバナンス改革の施策としての取り組みが行われている。

警察改革関連の政策に関しては、2005年に国家警察より、市民・地域社会に信頼されるインドネシア国家警察をつくりあげること、また、市民の平穏を確保するにあたって、国家警察に進んで協力する地域社会をつくりあげること为目标とした「インドネシア国家警察の責務遂行におけるインドネシア版市民警察活動（Policing by the Indonesian Police : POLMAS¹）モデルの運用に関する政策及び戦略」（長官通達第7号）が発出されている。なお、「インドネシア共和国国家開発ビジョン（2005～2025）」に沿って国家警察が策定した「インドネシア国家警察基本戦略（2005～2025）」は、市民及び地域社会の警察に対する信頼を構築し、地域社会の公正な確立に向けたサービス提供を実施すべく、以下の3期を通じ、警察サービスに対する公的ニーズに対応するための取り組みを行うことを掲げている。

- 1) 市民及び地域社会からの信頼構築（2005～2010年）
- 2) 市民及び地域社会とのパートナーシップの構築（2011～2015年）
- 3) 卓越性を志向した警察活動の推進（2016～2025年）

現在実施中の同戦略の第2期（上記の2）においては、具体的な方策として「一村落一警察官」の配置、各州警察に1カ所の「POLMASモデル分署」の設置など、全国規模での取り組みが進められている。

POLMASは、地域社会とのパートナーシップを構築して地域の問題解決を図っていくことを基本とする。国家警察にとっては画期的な改革指針であるが、従来の国軍の一部としての業務に対する警察官の意識の変革を必要とするものであり、今般調査の聞き取りなどにおいても、理念と実践の乖離、現場活動における実際の制度・運用面の格差などの問題が指摘されている。

2-2-2 他ドナー、国際機関等による支援

国家警察に対しては、主として国際移住機関（International Organization for Migration : IOM）、アジア財団等の援助機関が警察改革に対する協力事業を実施している。

IOMは、2003年から人権とコミュニティポリシングの分野で人材育成に焦点を当てた協力を実施してきており、アチェでは欧州連合（European Union : EU）とオランダの資金援助による支援として、全21警察署に研修センターを建設して国家警察のPOLMAS政策の周知と人権教育を行ってきた。また、国家警察の教育総局及び国家警察所管の各教育機関におけるPOLMAS及び人権関係のカリキュラム編成・教材作成・教官研修などを実施してきている。アチェでの現場活動を中心として展開してきた協力は2012年7月で終了する予定であり、2012年9月からの新たな取り組みについて現在検討中である。また、アジア財団も、IOMが作成した教材を使って士官学校等、幹部候補向けのPOLMAS研修を支援しているが、主としてインドネシア大学、ガジャマダ大学等への委託実施となっている。

なお、警察改革以外にも、米国司法省、オーストラリア連邦警察等から法執行に関する研修や薬物捜査、テロ対策等の分野での支援が行われている。

2-2-3 わが国の協力実績

わが国は、国家警察が国軍からの分離独立直後の2001年から、継続的に国家警察に対する支援を行ってきた。JICAでは、国家警察長官アドバイザーをはじめとする専門家派遣、国別

¹ インドネシア版市民警察活動（POLMAS）とは、犯罪の防止・検挙に取り組み、市民に優しく、地域社会に密着した警察活動を指す。

特設及び現地国内研修に加え、バリにおける「安心なまちづくりプロジェクト」、ジャカルタ警視庁ブカシ警察署を拠点とした「市民警察活動促進プロジェクト」（フェーズ 1 及びフェーズ 2 の二期にわたり実施）等の技術協力プロジェクトを実施してきている。これまでの JICA 協力事業は表 2-2 に示すとおりである。

表 2-2 インドネシア国家警察に対するこれまでの JICA 協力

協力形態	名称・分野	協力期間	備 考
個別専門家派遣	国家警察長官アドバイザー	2001 年～ 現在	延べ 5 名
	POLMAS 活動強化	2007～現在	延べ 3 名
	バリ州警察本部長アドバイザー	2003～ 2004 年	
技術協力プロジェクト	市民警察活動促進プロジェクト	2002～ 2007 年	2000 年に国軍から正式に独立したインドネシア国家警察が、「市民警察」として国民の信頼を得て国内治安を維持していくために、国家警察の組織・制度・人員の改善を推進することを目的に、ブカシ警察署（モデルサイト）の組織運営能力や現場鑑識能力等を支援。
	市民警察活動促進プロジェクト（フェーズ 2）	2007～ 2012 年	ブカシ警察署において、市民から信頼を得るための市民警察活動強化のため、 ①ブカシ警察署幹部の業務管理能力の向上 ②市民警察化に向けた現場での警察活動の機能改善 ③地域住民や地方行政機関との良好な関係（パートナーシップ）の構築 ④市民警察化に向けた警察活動に関連した研修体制の整備・改善を支援。
	バリ市民警察活動促進プロジェクト	2005～ 2007 年	バリ州警察の観光警察部門における市民警察としての役割・機能を強化するため、バリ州警察の観光警察部門の組織・制度・機能の向上を支援。
	バリ、安心なまちづくりプロジェクト	2007～ 2012 年	バリ州警察の「観光警察活動」を強化するため、 ①バリ州警察の観光警察部門の組織・制度・機能の向上、 ②「観光警察活動」を行う各関係部門間の連携体制の整備を支援。

国別特設研修	警察行政セミナー	2001 年～ 現在	2011 年度までに 253 名受入れ。同研修の帰国研修員を中心とした帰国研修員組織「インドネシア警察サクラの会」を 2007 年 8 月結成。
現地国内研修	POLMAS 活動	2010～ 2012 年	
無償資金協力	市民警察化支援計画	2004 年	5.18 億円（無線網整備、現場鑑識機材、薬物対策機材）
	国家警察組織能力強化計画	2005 年	4.49 億円（交番 11 カ所、現場鑑識機材）

第3章 事業事前評価結果

3-1 プロジェクトの概要

3-1-1 事業目的（協力プログラムにおける位置づけを含む）

過去2フェーズにわたりブカシ警察署を拠点として実施してきた「市民警察活動促進プロジェクト」において構築された市民警察活動モデル（ブカシモデル）をもとに、全国制度化に向けての取り組み、市民警察活動の担い手育成、ブカシモデルの定着を行うことにより、市民警察活動を全国レベルで実施できる体制構築を図り、もってインドネシア版市民警察活動（POLMAS）の実践州の拡大に寄与する。

3-1-2 プロジェクトサイト/対象地域名

ジャカルタ及びブカシ

全国制度化に向けたパイロット活動などについて、上記以外の地域でも実施予定。

3-1-3 本事業の受益者（ターゲットグループ）

国家警察職員（特に、治安確立局、教育総局、刑事局、ブカシ警察署員、プロジェクトで実施される研修受講者）

3-1-4 事業スケジュール（協力期間）

2012年10月～2017年9月を予定（計60カ月）

3-1-5 総事業費（日本側）

約6億円（予定）

3-1-6 相手国側実施機関

国家警察本部（治安確立局、教育総局、刑事局）、ジャカルタ警視庁（ブカシ警察署）

3-1-7 投入（インプット）

日本側：専門家派遣、研修員受入れ（本邦/現地）、その他

インドネシア国側：施設、光熱費、その他

3-2 プロジェクト実施にあたっての留意事項

本事業は、国家警察内の複数の部局にまたがる横断的な活動を含むものであることから、関係部局間の密接な連携が必要不可欠である。本プロジェクトの実施体制として、合同調整委員会（JCC）のみならず、関係部局の責任者や実務レベルのカウンターパートから構成されるタスクフォースを設置し、情報共有を図りつつ、プロジェクトが実施する調査検討・提言策定等の取りまとめの役割を担うことが予定されている。プロジェクト実施に際しては、これらの横断的な体制が十分に機能するよう、関係者間の密な連絡調整にあたることが極めて重要である。

また、本詳細計画調査時点で、国家警察教育総局において、POLMAS担当官の活動である「市民指導」の分野に特化した研修センター（市民指導研修センター）を中部ジャワ州アンバラワの

初任科学学校内に設置することが計画されており、プロジェクトの人材育成関連活動とも密接に関連してくることが予想されるため、本プロジェクトによる協力開始以降、同センターの組織陣容・活動内容の詳細等について確認・調整し、連携を図っていくことが肝要である。

3-3 評価 5 項目による事前評価結果

3-3-1 妥当性

本プロジェクトは、以下の点から妥当性が高いと判断される。

(1) 必要性

インドネシア国において、警察改革はスハルト政権以降の一連の改革のなかでも、国家の民主化を示すうえで極めて重要な位置を占めるものであり、国家警察が「市民警察」として国民の信頼を得て、インドネシア国の治安を確保していくことは、同国民の安全な生活の確保はもとより、政治的安定や投資の促進による経済発展にとっても極めて重要な課題である。また、POLMAS は、地域社会とのパートナーシップを構築して地域の問題解決を図っていくことを基本とする、国家警察にとっては画期的な改革指針であるが、今般、聞き取り調査などにおいても、理念と実践の乖離、現場活動における実際の制度・運用面の格差などの問題が指摘されており、POLMAS の全国普及に向けた制度化・人材育成を支援する本プロジェクトの必要性は高いと判断される。

(2) 相手国開発計画、セクター政策及びわが国援助政策との整合性

前章に既述したとおり、インドネシアの現行の「国家中期開発計画（2010～2014）」において、警察改革は基本理念の「正義」の達成に必要な「法執行強化」「公正かつ公平な開発」という課題への対応として位置づけられており、官僚・ガバナンス改革の施策としての取り組みが計画されている。

警察改革関連の政策に関しては、2005 年に国家警察より「インドネシア国家警察の責務遂行における POLMAS モデルの運用に関する政策及び戦略」（長官通達第 7 号）が発出されており、コミュニティポリシングを国家警察の基本と定めている。また「インドネシア国家警察基本戦略（2005～2025）」においても、市民及び地域社会の警察に対する信頼を構築し、警察サービスに対する公的ニーズに対応するための取り組みを行うことが計画されており、本プロジェクトの協力内容はこれらの政策の方向性に合致している。

なお、わが国の従来対インドネシア援助政策において、「民主的で公正な社会づくり」という開発課題は重点分野の 1 つとされており、警察改革支援は、司法改革、地方分権化支援と並びガバナンス改革支援プログラムのコンポーネントに位置づけられてきた。現在の国別援助方針において、ガバナンス改革支援は重点分野そのものとしては位置づけられていないものの、重点分野である「民間セクター主導の経済成長」に不可欠なビジネス・投資環境の改善を促進するとの観点から、ガバナンス改革支援の継続的な重要性は留意事項として明記されている。

(3) プロジェクトデザインの妥当性

本プロジェクトの計画においては、POLMAS の実践に関する運用規定・制度に関する調

査検討・提言活動という制度面での改善と、意思決定から現場に至るさまざまなレベルを対象とした人材育成による能力強化、さらに具体的な先進事例を通じた POLMAS 実践強化のという 3 側面に同時に取り組むことが予定されている。POLMAS がいまだ新しい概念であり、現場実践においても試行錯誤が散見される状況において、このような多面的な取り組みを通じて包括的な制度化を図ることは、国家警察が推進する全国での POLMAS 活動の普及・改善を支援するうえで適切なアプローチであると考えられる。

3-3-2 有効性

本プロジェクトは、以下の点から有効性が見込める。

(1) プロジェクト目標達成の見込み

本プロジェクトの計画においては、POLMAS を管轄する市民指導部を中心とした POLMAS 実践に関する制度面の改善、教育総局における継続的な人材育成を通じた能力強化、さらに既往協力の対象であったジャカルタ警視庁（ブカシ警察署）での POLMAS 先進事例の実践強化という 3 本柱の活動を通じて、全国での POLMAS の一層の普及・改善を支援することが予定されている。国家警察本部内の関連専門部局の所掌業務が横断的に取り込まれており、これらの活動が計画どおりに実施され、部局間での連携・共有が図られれば、全国での POLMAS 実施促進の体制整備というプロジェクト目標が達成される見込みは高いと判断される。

(2) プロジェクトの有効性に対する貢献・阻害要因

本プロジェクトは、基本的に国家警察の内部での活動を行うものであり、慎重なモニタリングが必要な外部要因は比較的少ない。ただし、成果達成のための外部条件として、教育総局のコンサルタントとしての JICA 専門家の公的な位置づけが継続することが必要であり、また、プロジェクト目標達成のための外部条件として、プロジェクトの研修を受けた警察官による配属先での POLMAS 実践状況をモニターすることになっている。また、上位目標達成のためには、プロジェクト終了後に、プロジェクトを通じて導入された通達や運用ルールが大幅に変更されないこと、また POLMAS の全国実施に関する財政支援が継続されることが必要であり、これらについても外部条件として確認する必要がある。

3-3-3 効率性

本プロジェクトについては、以下の点から効率的な実施が期待できる。

国家警察に対しては、過去、2 フェーズにわたり、ジャカルタ警視庁ブカシ警察署を拠点として、組織運営、現場警察活動や鑑識分野等における能力向上を図るとともに、研修体制の整備・改善を支援する技術協力プロジェクトが実施されており、プロジェクトで導入した業務管理システムがジャカルタ警視庁に採用されるなど、高い評価を得ている。本プロジェクトにおいては、全国展開に向けた制度化を図るにあたり、これら既往協力事業の成果が活用できる。また、国別特設研修の参加者が結成したネットワーク〔インドネシア警察サクラの会 (ISI)²〕が

² 警察分野の JICA 帰国研修員が 2007 年 8 月に結成。2012 年 2 月現在、メンバー数は 427 名。

全国をカバーしていることから、各地での展開に関しても協力が期待できる。これら既往協力の成果及び関連人材を活用することにより、効率的な事業実施が可能になると考えられる。

3-3-4 インパクト

本プロジェクトの実施によるインパクトは、以下のように予測できる。

本プロジェクトの実施により、現場レベルでの警察官の活動が改善され、市民・地域社会と警察との関係改善が図られることが期待されている。市民・地域社会の警察活動に対する理解・協力が向上することも予想されるため、地域の治安、市民生活の安全確保に対する正のインパクトが想定される。

なお、本プロジェクトの活動は警察内部の制度改善、警察官の能力強化等に焦点をあてたものであり、地域社会を対象とした投入などは想定されておらず、本プロジェクト実施による負のインパクトは現時点では特に想定されていない。

3-3-5 持続性

以下のとおり、本プロジェクトの持続性はおおむね高いと考えられるが、いくつかの側面については継続的にモニターし、確認していくことが必要である。

(1) 政策面での持続性

第2章に既述のとおり、インドネシア政府の現行の国家開発計画において、法執行の強化、公平かつ公正な開発の推進に向けた課題としての警察改革の重要性は強く認識されている。また、国家警察はコミュニティポリシングを基本戦略と定め、2025年までの具体的な取り組みを計画している。将来的にもこれら政策の方向性が継続される見込みは高いことから、政策的な持続性は確保されるものと考えられる。

(2) 財政面での持続性

今般調査での協議において、プロジェクトの実施経費に関し、教材印刷費や研修施設等のローカルコスト負担についてインドネシア側が努力をすることが合意されている。将来的には、プロジェクトにより実施される研修の内容を、プロジェクト期間中に徐々に国家警察の研修プログラムに取り入れることによって事業の持続性を確保することとなるため、国家警察、特に教育総局独自の通常の研修内容については、継続的にモニタリングしていくことが必要である。

(3) 技術面での持続性

本プロジェクトの活動のうち、POLMAS 実践にかかる運用規程などの制度改善と人材育成については、高度かつ難解な技術・知識が求められる内容を含むものではない。また、現場鑑識技術については、研修体制の確立と技能検定制度の導入が予定されており、州警察の鑑識官の意欲も高いことから、技術的な面での受容度は高いものと思われる。ただし、研修後の習得知識・技能の実践については、地域状況や職場環境に影響される要素もあるため、持続性の確保のためには、適切なモニタリング・フォローアップの実施が不可欠である。

3-3-6 評価結果の結論

上記のとおり、本プロジェクトには高い妥当性、有効性、効率性及びポジティブなインパクトが期待される。持続性については実施期間を通じてモニタリングを必要とする若干の側面があるが、評価5項目の観点から検討した結果、本プロジェクト協力の実施は適切であると判断される。

3-4 団長所感

「市民警察活動促進プロジェクト」(フェーズ2)の終了時評価の結果も踏まえ、①ブカシの成果を全国に広げるための各種制度の整備、②POLMAS 推進のための人材育成、③ブカシの成果の定着・強化、を本案件の柱に据えた。

全国レベルの人材育成の観点から、これまでのプロジェクトとは直接的な関係がなかったインドネシア国家警察の教育総局の参画が不可欠であり、実施体制としては同国家警察の教育総局、治安確立局、刑事局と複数局にまたがることから、プロジェクト全体の進捗の責任を負うプロジェクトダイレクターは同国家警察副長官とし、プロジェクトダイレクターを補佐する副ダイレクターのポストを設置し、上述の3局長を副ダイレクターとした。実際の運営上の責任者のプロジェクトマネジャーには計画担当次長、共同マネジャーに人事担当次長並びに国際部長を据えた。

マネジメントの人数が多く計画開発担当次長がプロジェクトダイレクターであったフェーズ2に比べてインドネシア側の階級も上がり、人数も多い構造となったが、階級が重視されるインドネシアにおいて複数の局長に指示を出せるのは副長官であることやインドネシア国家警察をあげての取り組みが必要なことから、かかる措置が必要と判断した。なお、上述のとおり前案件のプロジェクトダイレクターであった計画開発担当次長が引き続き本案件の主プロジェクトマネジャーとして参画することから、プロジェクト運営面についてのコミュニケーションが円滑にできるものとする。

持続性の観点からプロジェクト期間におけるインドネシア側予算投入の相対的な増加を申し入れ、ミニッツにおいてもインドネシア側予算措置を記載したが、教育総局長との面談において、POLMAS 推進のための人材育成の拠点となる研修センターを中部ジャワに設立する計画が共有され、かかる全国規模の研修をインドネシア側で行うことは持続性の観点からも望ましいことである。

同研修センターが稼働する際には、ブカシで行われている研修カリキュラムを活用し、同センターにおいて座学を担い現場をもつブカシにて実践的な研修を行うとともに同センターでの研修講師にブカシの人材も活用できれば効果的となることから、プロジェクト開始後にセンターとの連携のための準備・調整を行っていく必要がある。

また、本調査団のインドネシア滞在中に、(実施中プロジェクトの取り組みにより)ブカシで活用している巡回連絡カードや業務管理報告書をジャカルタ警視庁管内の全警察署で活用することを指示する警視総監通達が先月発出されたとの報に接した。

この警視総監通達発出の背景には、プロジェクトで2012年5月に実施したジャカルタ警視庁を対象として実施した現地国内研修の参加者からブカシの取り組みを管内全署で活用すべきとの要望が出されたということがある。

さらに、ブカシにおいて優秀なPOLMAS 担当官を表彰している事例に触発され、ジャカルタ警視庁管内の優秀警察官の表彰が開始され、この表彰の対象となった5名に警視総監予算にてメ

ツカ巡礼のための旅費が支給され、サウジアラビアに発ったとのことである。POLMAS における望ましい活動はいかなるものかという理解促進のためにも優秀事例を発掘し共有することは効果的と考える。

ジャカルタ警視庁で拡がった取り組みが、POLMAS 全国展開の弾みとなることを期待したい。

付 属 資 料

1. 日程表
2. 面談者リスト
3. ミニッツ (M/M)
4. 討議議事録 (R/D)
5. インドネシア国家警察組織図
6. メトロ・ブカシ警察署組織図
7. ブカシ県警察署組織図
8. 和文 PDM、PO

1. 日程表

	日程		総括、警察協力	協力企画	評価分析
1	7月8日	日			12:00 成田発(GA885) 17:45 ジャカルタ着
2	7月9日	月			09:00 JICA専門家へのヒアリング 13:00 メトロプカシ警察署での調査
3	7月10日	火			09:00 教育総局カリキュラム部へのヒアリング 13:30 刑事局鑑識課へのヒアリング 14:30 ジャカルタ警視庁鑑識課へのヒアリング 15:30 国際移住機関(IOM)へのヒアリング
4	7月11日	水		12:00 成田発(GA885) 17:45 ジャカルタ着 団内打合せ	ミニッツ案、R/D案、PDM案、PO案作成 団内打合せ
5	7月12日	木		11:00 スハルジト予算計画局戦略政策担当部長 14:00 イمام治安確立局長	
6	7月13日	金		08:00 ベクティ刑事局鑑識課長 10:00 マルコム教育総局初任科課長、ティクティク係長 13:00 ズルカルナイン教育総局カリキュラム部長	
7	7月14日	土		ミニッツ案、R/D案、PDM案、PO案作成 団内打合せ	
8	7月15日	日	12:00 成田発(GA885) 17:45 ジャカルタ着 団内打合せ	ミニッツ案、R/D案、PDM案、PO案作成 団内打合せ	
9	7月16日	月	09:00 日本側関係者との協議		
10	7月17日	火	10:00 ウグロセノ教育総局長との協議		
11	7月18日	水	15:00 プジアント計画開発担当次長等との協議 ミニッツ署名		
12	7月19日	木	プカシプロジェクトサイト訪問		
13	7月20日	金	14:00 在インドネシア日本大使館報告 16:00 JICAインドネシア事務所報告 23:15 ジャカルタ発(GA884)		
14	7月21日	土	09:00 成田着		

2. 面談者リスト

(1) インドネシア国家警察本部

Imam	治安確立局長
Oegroseno	教育総局長
Pujianto	計画開発担当次長
Zulkarnain	教育総局カリキュラム部長
Suharudjito	予算計画局戦略政策担当部長
Bekti Suhartono	刑事局鑑識課長
Malkum	教育総局カリキュラム部初任科教養課長
Rustika	教育総局カリキュラム部一般教養課係長

(2) ジャカルタ警視庁 (POLDA)

Nyoman Darma	鑑識課長
--------------	------

(3) メトロ・ブカシ警察署

Priyo Widyaanto	署長
Sri	市民指導課長
Sriyanto	鑑識官
Kasiwanto	POLMAS 担当官

(4) 国際移住機関 (IOM)

Regina Noya	ナショナルプロジェクトマネジャー
Yuria Sudjatmiko	ナショナルプロジェクトオフィサー
Pengasihani Gaut	アチェプロジェクトマネジャー

(5) 在インドネシア日本大使館

牛尾 滋	公使
中西 章	書記官

(6) JICA 専門家・関係者

山崎 裕人	専門家 (国家警察長官アドバイザー兼プログラムマネジャー)
竹迫 宜哉	専門家 (POLMAS 活動強化)
安齋 俊哉	専門家 (研修計画/プログラム調整)
折戸 誠	専門家 (組織運営/プロジェクトリーダー)
畑 孝博	専門家 (現場警察活動 (1)/サブリーダー)
佐々木 良明	専門家 (現場警察活動 (2))
佐藤 政美	専門家 (現場鑑識)
宮崎 正	専門家 (業務調整)
宍戸 久美子	プログラム・オフィサー

(7) JICA インドネシア事務所

小原 基文 所長

宮田 尚亮 所員

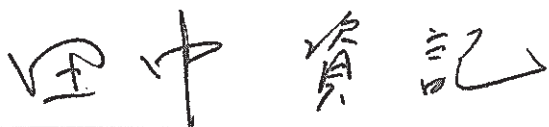
MINUTES OF MEETINGS
BETWEEN
THE JAPANESE DETAILED PLANNING SURVEY TEAM
AND
THE AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF
THE REPUBLIC OF INDONESIA
ON
THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION
FOR
THE PROJECT ON NATIONWIDE CAPACITY DEVELOPMENT OF POLICE OFFICERS
FOR POLMAS – INDONESIAN CIVILIAN POLICE ACTIVITIES

The Detailed Planning Survey Team (hereinafter referred to as “the Team”), organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as “JICA”), headed by Mr. Motonori Tanaka, visited the Republic of Indonesia from July 8th to 20th, 2012 for the purpose of preparing the framework of the requested project entitled “the Project on In-House Capacity Development for Police Officers” (hereinafter referred to as “the Project”).

During its stay in Indonesia, the Team had a series of discussions with Indonesian National Police (hereinafter referred to as “INP”) and the authorities concerned.

As a result of the study and discussions, both sides agreed to the matters referred to in the document attached hereto.

Jakarta, July 18th, 2012



MR. MOTONORI TANAKA

Leader
Detailed Planning Survey Team
Japan International Cooperation Agency
Japan



MR. PUJIANTO

Chief, Planning Assistance
Indonesian National Police
The Republic of Indonesia

ATTACHMENT

I BASIC FRAMEWORK OF THE PROJECT

Both sides discussed and adopted the summary of the Project as follows:

1. Project Title

Both sides agreed to change the Project title as follows:

<Original>

Project on In-house Capacity Development for Police Officers

<New>

Project on Nationwide Capacity Development of Police Officers for POLMAS – Indonesian Civilian Police Activities

2. Project Duration

The Duration of the Project is five (5) years.

3. Project Purpose

A nationwide system for implementation of POLMAS is established.

4. Implementation Agencies

National Police Headquarters

- Department of Security Guidance
- Institution for Education
- Department of Detectives and Criminals
- Other relevant departments/institutions

Jakarta Metropolitan Regional Police Department

- Bekasi Police Resorts*

* Bekasi Police Resorts (BPRs) include both Metropolitan Bekasi Police Resort and Bekasi Police Resort. These two police resorts in Bekasi area, including functional units under them, are described as “BPRs”

5. Target Group

Personnel of INP

6. Details of the Project

See Tentative Project Design Matrix in ANNEX I.

7. Tentative Schedule of Project Implementation

See Tentative Plan of Operations in ANNEX II.

II SPECIFIC ISSUES CONFIRMED ON THE PROJECT

1. The Indonesian side confirmed that the INP and any other authorities concerned would arrange the necessary coordination in order to sign the Record of Discussions (hereinafter referred to as "R/D")
2. The Japanese side requested the Indonesian side to assign the appropriate number of counterparts. The Indonesian side will make the best efforts to meet with the request.
3. Both sides agreed that the knowledge and experiences of the Ex-participants of JICA training courses in the field of policing in Japan shall be effectively utilized. The Indonesian side will make the best efforts to mobilize and involve them in the course of implementation of the Project.
4. Both sides agreed that the knowledge and experiences obtained through the projects implemented in Bali are valuable resources to be utilized in the Project. Monitoring of the post-project conditions and follow-up activities, if necessary, will be conducted in Bali.
5. The Japanese side requested the Indonesian side to share the costs pertaining to implementation of the Project. The Indonesian side will make the best efforts to share local costs, such as printing costs of training materials and training facilities. It was also agreed that contents of the project training courses would gradually be integrated into the existing training courses implemented by INP in order to ensure sustainability of the Project's outcomes.

III. WAY FORWARD

1. Both sides prepared the draft version of the R/D as attached in ANNEX III. The R/D would be signed between JICA and the authorities concerned of INP.
2. INP, through its coordination, will assign counterpart personnel and organizations concerned by signing of the R/D.

ANNEX

Annex-I	Tentative Project Design Matrix
Annex-II	Tentative Plan of Operations
Annex-III	Draft Record of Discussions

DRAFT PDM

Name of the Project: Project on Nationwide Capacity Development of Police Officers for POLMAS - Indonesian Civilian Police Activities

Version : No. 1

Implementing Agencies: Indonesian National Police (INP) Headquarters (Department of Security Guidance, Institution for Education, Department of Detectives and Criminal, other relevant departments /institutions),
Jakarta Metropolitan Regional Police Department (Bekasi Police Resorts: BPRs)^(*Note 1)

Date : July X, 2012

Project Period: Five Years (2012 – 2017)

Target Groups: Personnel of INP

Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicators ^(*Note 2)	Means of verification	Important Assumption
Overall Goal The number of regional police departments which improve POLMAS activities is increased.	1. POLMAS activities in accordance with the operational guidelines developed by the Project are implemented at more than (X1) regional police Departments.	1. Reports of the regional police departments	There is no drastic change related to POLMAS policy.
Project Purpose A nationwide system for implementation of POLMAS is established.	1. POLMAS activities in accordance with the operational guidelines developed by the Project are implemented at more than (X2) regional Police Departments. 2. More than (X3) criminal identification officers pass the examination for national certification on criminal identification skills. 3. At least (X4)% of participants of the POLMAS training under the Project apply their learning to their duties.	1. Reports of the regional police departments 2. Reports on the examination for certification 3. Training monitoring reports	1. Rules and guidelines introduced by the Project will not be drastically changed. 2. Budgetary support for nationwide implementation of POLMAS is continued.
Outputs 1. Concrete operational rules and guidelines to enhance POLMAS activities are formulated. 2. Police officers are continuously trained to be able to implement and supervise POLMAS activities. 3. POLMAS activities are enhanced at BPRs to provide an advanced model.	1-1. Rules, regulations and official notices that reflect the recommendation from the Project are sent out. 1-2. Examinations for national certification on criminal identification skills are conducted at least (X5) times. 2-1. POLMAS training curriculum are formulated. 2-2. More than (X6) trainers are trained on POLMAS. 2-3. More than (X7)% of the trainers trained by the Project conduct POLMAS training at their respective workplaces. 3-1. The police activities by BPRs are continuously appreciated by the communities in Bekasi 3-2. POLMAS activity reports submission rate is increased at least to (X8) % in BPRs. 3-3. The number of records on responses to emergency case reporting in BPRs is increased by (X9)% compared to the number at the beginning of the Project.	1-1. Records of National Police Headquarters 1-2. Reports of the examination 2-1. Records of the Institution for Education 2-2. Training reports 2-3. Training monitoring reports 3-1. Results of the public opinion survey by independent organization 3-2. Records of BPRs 3-3. Records of BPRs	Trained police officers conduct POLMAS activities in their respective workplaces.

Annex I

Activities	Inputs		
1-1 To examine effective and feasible procedures of community visits by the POLMAS officers to be introduced to all of the regional police departments.	Japanese Side	Indonesian Side	JICA Experts are continuously assigned as technical consultants to the Institution for Education by INP Headquarters.
1-2 To establish systems for training and certification on criminal identification skills at the INP Headquarters.	1. Long-term Experts - Project Leader/Human Resource Development -Sub Leader/Organizational Management -Civilian Police Activities -Criminal Identification -Training/Program Coordinator	1. Assignment of Project Personnel Project Director Vice Project Director Project Manager Co-Project Managers Counterpart personnel	
1-3 To develop a prototype of field operations to be carried out by the POLMAS officers through the discussions of the Task Force ^(Note 3) so as to support the formulation of adequate official notices, rules and regulations on POLMAS by INP Headquarters.			
2-1 To formulate POLMAS training plans under the programs of the Institution for Education.	2. Short-term experts	2. Provision of office spaces with necessary facilities	Pre-conditions INP Headquarters takes initiatives to promote POLMAS
2-2 To develop curriculum and teaching materials for various POLMAS training.	3. Training in Japan / in Indonesia	3. Others	
2-3 To train the trainers on POLMAS.	4. Provision of Machinery and Equipment	Operational Costs Electricity and water	
2-4 To train instructors on teaching methods of POLMAS training for the senior officers.	5. Local Costs	Equipment and machineries necessary for implementation of the Project	
3-1 To promote and improve POLMAS activities at BPRs.	6. Assignment of Monitoring Officer		
3-2 To facilitate systematic reception of study visits and field trainings on POLMAS at BPRs.			
3-3 To provide information of good practices to be used as the materials for POLMAS training.			

Note 1: Bekasi Police Resorts (BPRs) include both Metropolitan Bekasi Police Resort and Bekasi Police Resort. In this PDM, the two police resorts in Bekasi area, including functional units under them, are described as "BPRs".

Note 2: Concrete target figures on the indicators will be decided within 6 months after the commencement of the Project to be approved by the Joint Coordinating Committee (JCC) through discussions among Japanese Experts and counterpart personnel, based on the initial situation analysis to be conducted at the beginning of the Project.

Note 3: The Task Force is to be composed of the relevant representatives, officers at working levels of the INP and JICA Experts with the following functions:

- (1) To promote coordination and information sharing among the counterpart members from different directorates on Project activities, and
- (2) To facilitate discussions on the specific issues related to the Project activities.

2 Tentative Plan of Operations (PO)

Project Title: Project on Nationwide Capacity Development of Police Officers for POLMAS - Indonesian Civilian Police Activities

Project Purpose: A nationwide system for implementation of POLMAS is established

Project Period: Five Years (2012 – 2017)

Implementing Agencies: Indonesian National Police (INP) Headquarters (Department of Security Guidance, Institution for Education, Department of Detectives and Criminals, other relevant departments/institutions) and Jakarta Metropolitan Regional Police Department (Bekasi Police Resorts: BPRs)

Target Group: Personnel of INP

Version 1

Date: July X,

2012

Activities	Results of the Activities	2012			2013				2014				2015				2016				2017		Responsibility
		Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	
Output 1: Concrete operational rules and guidelines to enhance POLMAS activities are formulated.																							
Activity 1-1 To examine effective and feasible procedures of community visits by the POLMAS officers to be introduced to all of the regional police departments.																							
1-1-1 To gather information on various methods and procedures of community visits in order to examine the advantages and the shortcomings in relation to the location-specific conditions	Information on various methods of community visits																						
1-1-2 To recommend effective and feasible methods and procedures of community visits to be introduced to all regional police departments	Recommendations																						
1-1-3 To support the initiatives of INP Headquarters to introduce the recommended community visits to all regional police departments																							
Activity 1-2 To establish systems for training and certification on criminal identification skills at the INP Headquarters																							
1-2-1 To establish a system of training on criminal identification skills at the INP Headquarters	Training system on criminal identification skills																						
1-2-2 To conduct preparatory activities to create a national system of certification on criminal identification skills																							
1-2-3 To establish a system of national certification on criminal identification skills	System of certification on criminal identification skills																						
1-2-4 To conduct examination on criminal identification skills in line with the national certification system	Reports of the examination																						
Activity 1-3 To develop a prototype of field operations to be carried out by the POLMAS officers through the discussions of the Task Force so as to support the formulation of adequate official notices, rules and regulations on POLMAS by INP Headquarters																							
1-3-1 To organize Task Force	List of the Task Force Members																						
1-3-2 To gather information to grasp the implementation of POLMAS from various police resorts	Information on the POLMAS activities																						
1-3-3 To examine the desirable contents, procedures and organizational setup to develop a prototype of field operations to be carried out by POLMAS officers	A draft prototype																						
1-3-4 To conduct the field trials of the developed prototype in a few selected police resorts and review the results.																							
1-3-5 To summarize the results of 1-3-4 above in a form of recommendations to be reflected in the formulation of official notices, rules and regulations of INP Headquarters	Recommendations																						

Annex II

Activities	Results of the Activities	2012				2013				2014				2015				2016				2017		Responsibility
		Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2		
Output 2: Police officers are continuously trained to be able to implement and supervise POLMAS activities.																								
Activity 2-1 To formulate POLMAS training plans under the programs of the Institution for Education.																								
2-1-1 To review the current undertaking of POLMAS training under Institution for Education																								
2-1-2 To formulate annual plans of POLMAS training	Annual plans																							
Activity 2-2 To develop curriculum and teaching materials for various POLMAS training.																								
2-2-1 To develop POLMAS training curriculum for general and specialized education and training programs	Training curriculum																							
2-2-2 To develop teaching materials in line with the respective training programs	Teaching materials																							
Activity 2-3 To train the trainers on POLMAS.																								
2-3-1 To formulate a plan to train the trainers on POLMAS	Training plan																							
2-3-2 To develop curriculum and training materials for the training of trainers	Curriculum and materials																							
2-3-3 To select candidate trainers and conduct their training	Training reports																							
2-3-4 To conduct monitoring and evaluation on the implementation of POLMAS by the training participants	Monitoring reports																							
Activity 2-4 To train instructors on teaching methods of POLMAS training for the senior officers.																								
2-4-1 To develop curriculum and training materials for instructors	Curriculum and materials																							
2-4-2 To conduct training of instructors on teaching methods	Training reports																							
2-4-3 To conduct monitoring on the application of teaching methods by the trained instructors	Monitoring reports																							
Output 3: POLMAS activities are enhanced at BPRs to provide an advanced model.																								
Activity 3-1 To promote and improve POLMAS activities at BPRs																								
3-1-1 To reinforce the function of activity report management system at BPRs	Records of activity reporting																							
3-1-2 To facilitate official introduction of recording formats of responses to emergency case reporting at BPRs	Official letter on the introduction of the formats																							

4

Activities	Results of the Activities	2012			2013				2014				2015				2016				2017		Responsibility
		Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	
3-1-3 To reinforce record keeping of responses to emergency case reporting at BPRs	Record of responses to emergency case reporting																						
Activity 3-2 To facilitate systematic reception of study visits and field trainings on POLMAS at BPRs																							
3-2-1 To identify and mobilize human resources (including local representatives) in the jurisdiction of BPRs who can serve as the resource persons in POLMAS training and guidance	List of the resource persons																						
3-2-2 To clarify necessary arrangements for acceptance of field training and prepare a concrete procedural guide	Procedural guide																						
3-2-3 To conduct the on-the-job training (OJT) for the counterpart personnel on the procedural guide prepared in the 3-2-2 above when BPRs accept trainees of field training	Report of the OJT																						
Activity 3-3 To provide information of good practices to be used as the materials for POLMAS training																							
3-3-1 To collect information on good practices of POLMAS at BPRs	Information on good practices																						
3-3-2 To compile the information to be utilized as training materials	Compilation of good practices																						

(DRAFT)

RECORD OF DISCUSSIONS

ON

**THE PROJECT ON NATIONWIDE CAPACITY DEVELOPMENT OF
POLICE OFFICERS FOR POLMAS – INDONESIAN CIVILIAN
POLICE ACTIVITIES**

IN

THE REPUBLIC OF INDONESIA

AGREED UPON BETWEEN

INDONESIAN NATIONAL POLICE

AND

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

Jakarta, [date]

(Name)
Chief Representative
Indonesia Office
Japan International Cooperation
Agency

(Name)
(Title)
Indonesian National Police
The Republic of Indonesia

Based on the minutes of meetings on the Detailed Planning Survey on the Project on Nationwide Capacity Development of Police Officers for POLMAS – Indonesian Civilian Police Activities (hereinafter referred to as “the Project”) signed on [date] between Indonesian National Police (hereinafter referred to as “INP”) and the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as “JICA”), JICA held a series of discussions to develop a detailed plan of the Project.

Both parties agreed the details of the Project and main points discussed as described in the Appendix 1 and the Appendix 2, respectively, and to request their respective governments to proceed with the necessary procedures for implementation of the Project.

Both parties also agreed that INP, the counterpart to JICA, will be responsible for the implementation of the Project in cooperation with JICA, coordinate with other relevant organizations and ensure that the self-reliant operation of the Project is sustained during and after the implementation period in order to contribute toward social and economic development of the Republic of Indonesia.

The Project will be implemented within the framework of the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme between the Government of Japan (hereinafter referred to as “GOJ”) and the Government of the Republic of Indonesia (hereinafter referred to as “GOI”).

Appendix 1: Project Description

Appendix 2: Main Points Discussed

PROJECT DESCRIPTION

Both parties confirmed that there is no change in the Project Description agreed on in the minutes of meetings on the Detailed Planning Survey on the Project signed on [date].

I. BACKGROUND

After INP was separated from the armed force in 2000, a drastic upgrading of police activities have become necessary so that INP can take a leading role in securing public safety and providing service as civilian police. In response to the GOI's request to the GOJ for institutional reform of INP, the GOJ through JICA has implemented technical cooperation under "Support Program for Reform of Indonesian National Police" (hereinafter referred to as "the Program").

As the core project of the Program, two-phased projects on enhancement of civilian police activities have been implemented for ten years since 2002, and the projects have established a model of civilian police activities in Bekasi Police Resorts (hereinafter referred to as "the BPRs").

In 2005, the Chief of INP issued a strategic basic policy instruction with respect to the development program of "POLMAS," Indonesian Civilian Police Activities, in efforts to change the paradigm of policing from militaristic one to that of civilian police.

In order to enhance POLMAS activities at the national level, utilizing a civilian police reference model established in the BPRs, a technical cooperation project was requested by the GOI.

II. OUTLINE OF THE PROJECT

1. Title of the Project

Project on Nationwide Capacity Development of Police Officers for POLMAS
– Indonesian Civilian Police Activities

2. Overall Goal

The number of regional police departments which improve POLMAS activities is increased.

3. Project Purpose

A nationwide system for implementation of POLMAS is established.

4. Outputs

(1) Concrete operational rules and guidelines to enhance POLMAS activities

are formulated.

- (2) Police officers are continuously trained to be able to implement and supervise POLMAS activities.
- (3) POLMAS activities are enhanced at BPRs to provide an advanced model.

5. Activities

- 1-1 To examine effective and feasible procedures of community visits by the POLMAS officers to be introduced to all of the regional police departments.
- 1-2 To establish systems for training and certification on criminal identification skills at the INP Headquarters.
- 1-3 To develop a prototype of field operations to be carried out by the POLMAS officers through the discussions of the Task Force so as to support the formulation of adequate official notices, rules and regulations on POLMAS by INP Headquarters.

- 2-1 To formulate POLMAS training plans under the programs of the Institution for Education.
- 2-2 To develop curriculum and teaching materials for various POLMAS training.
- 2-3 To train the trainers on POLMAS.
- 2-4 To train instructors on teaching methods of POLMAS training for the senior officers.

- 3-1 To promote and improve POLMAS activities at BPRs.
- 3-2 To facilitate systematic reception of study visits and field trainings on POLMAS at BPRs.
- 3-3 To provide information of good practices to be used as the materials for POLMAS training.

6. Input

(1) Input by JICA

JICA will take, at its own expense, the following measures according to the normal procedures under the Colombo Plan Technical Cooperation:

(a) Dispatch of Experts

<Long-term>

- Project Leader/Human Resource Development
- Sub Leader/Organizational Management
- Civilian Police Activities
- Criminal Identification
- Training/Program Coordinator

<Short-term>

The plan of dispatch of short-term experts will be discussed annually between JICA and INP

(b) Training

- 1) Training in the Republic of Indonesia
- 2) Training in Japan

(c) Machinery and Equipment

JICA will provide machinery and equipment for the Project activities upon mutual agreement.

In case of importation, the machinery, equipment and other materials under II-6 (1) (c) above will become the property of the GOI upon being delivered C.I.F. (cost, insurance and freight) to the Republic of Indonesia authorities concerned at the ports and/or airports of disembarkation.

Input other than indicated above will be determined through mutual consultations between JICA and INP during the implementation of the Project, as necessary.

(2) Input by INP

INP will take necessary measures to provide at its own expense:

- (a) Services of INP's counterpart personnel and administrative personnel as referred to in II-7;
- (b) Suitable office space with necessary equipment;
- (c) Supply or replacement of machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the equipment provided by JICA;
- (d) Credentials or identification cards;
- (e) Available data (including maps and photographs) and information related to the Project; and
- (f) Running expenses necessary for the implementation of the Project

7. Implementation Structure

The Project organization chart is given in the Annex 3. The roles and assignments of relevant organizations are as follows:

(1) INP

(a) Project Director

Vice Chief of INP will be responsible for overall administration and implementation of the Project.

(b) Vice Project Directors

Chief of Department of Security Guidance, Chief of Institution for Education, and Chief of Department of Detectives and Criminals will be responsible to support the roles of the Project Director.

(c) Project Manager

Chief of Planning Assistance as Project Manager, and Chief of Human Resources and Chief of International Relations Division as Co-Project Managers will be responsible for the managerial matters of the Project.

(d) Staff members for daily operation (Counterparts)

Staff of the Departments/Institution as referred to in II. 7. (1) (b) and of the BPRs.

(2) JICA Experts

The JICA experts will give necessary technical guidance, advice and recommendations to INP on any matters pertaining to the implementation of the Project.

(3) Task Force

The Task Force is to be composed of the relevant representatives, officers at working levels of the INP and JICA Experts with the following functions. The INP members will be appointed by the Project Director:

- (a) To promote coordination and information sharing among the counterpart members from different directorates on Project activities; and
- (b) To facilitate discussions on the specific issues related to the Project activities.

(4) Joint Coordinating Committee

Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as "JCC") will be established in order to facilitate inter-organizational coordination. JCC will be held at least once a year and whenever deems it necessary. JCC will approve an annual work plan, review overall progress, conduct monitoring and evaluation of the Project, and exchange opinions on major issues that arise during the implementation of the Project. A list of proposed members of JCC is shown in the Annex 4.

8. Project Sites and Beneficiaries

(1) Project Sites

Major activities of the Project will be conducted at INP Headquarters and the BPRs. Some activities, including but not limited to monitoring and follow-up, may also be undertaken in some selected regional police departments.

(2) Beneficiaries

Beneficiaries will be personnel of INP.

9. Duration

The duration of the Project will be five (5) years from [date]

10. Reports

INP and JICA experts will jointly prepare the following reports in English.

- (1) Progress Report on semi-annual basis until the project completion
- (2) Project Completion Report at the time of project completion

11. Environmental and Social Considerations

INP agreed to abide by 'JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations' in order to ensure that appropriate considerations will be made for the environmental and social impacts of the Project.

III. UNDERTAKINGS OF INP

INP will take necessary measures to:

- 1. ensure that the technologies and knowledge acquired by the Republic of Indonesia nationals as a result of Japanese technical cooperation contributes to the economic and social development of the Republic of Indonesia, and that the knowledge and experience acquired by the personnel of the Republic of Indonesia from technical training as well as the equipment provided by JICA will be utilized effectively in the implementation of the Project;

2. grant privileges, exemptions and benefits to the JICA experts referred to in II-6 (1) above and their families, which are no less favorable than those granted to experts of third countries performing similar missions in the Republic of Indonesia under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.
3. provide security-related information as well as measures to ensure the safety of the JICA experts;
4. permit the JICA experts to enter, leave and sojourn in the Republic of Indonesia for the duration of their assignments therein and exempt them from foreign registration requirements and consular fees;
5. exempt the JICA experts from taxes and any other charges on the equipment, machinery and other material necessary for the implementation of the Project; and
6. meet taxes and any other charges on the equipment, machinery and other material, referred to in II-6 above, necessary for the implementation of the Project.

IV. EVALUATION

JICA and the INP will jointly conduct the following evaluations and reviews.

1. Mid-term review at the middle of the cooperation term
2. Terminal evaluation during the last six (6) months of the cooperation term

JICA will conduct the following evaluations and surveys to mainly verify sustainability and impact of the Project and draw lessons. INP is required to provide necessary support for them.

1. Ex-post evaluation three (3) years after the project completion, in principle
2. Follow-up surveys on necessity basis

V. PROMOTION OF PUBLIC SUPPORT

For the purpose of promoting support for the Project, INP will take appropriate measures to make the Project widely known to the people of the Republic of Indonesia.

VI. MUTUAL CONSULTATION

JICA and INP will consult each other whenever any major issues arise in the course of Project implementation.

VII. AMENDMENTS

The record of discussions may be amended by the minutes of meetings between JICA and INP.

The minutes of meetings will be signed by authorized persons of each side who may be different from the signers of the record of discussions.

- Annex 1 Logical Framework (Project Design Matrix:PDM)
- Annex 2 Tentative Plan of Operations
- Annex 3 Project Organization Chart
- Annex 4 A List of Proposed Members of Joint Coordinating Committee

MAIN POINTS DISCUSSED

1. The Indonesian side confirmed that the INP and any other authorities concerned would arrange the necessary coordination in order to sign the R/D
2. The Japanese side requested the Indonesian side to assign the appropriate number of counterparts. The Indonesian side will make the best efforts to meet with the request.
3. Both sides agreed that the knowledge and experiences of the Ex-participants of JICA training courses in the field of policing in Japan shall be effectively utilized. The Indonesian side will make the best efforts to mobilize and involve them in the course of implementation of the Project.
4. Both sides agreed that the knowledge and experiences obtained through the projects implemented in Bali are valuable resources to be utilized in the Project. Monitoring of the post-project conditions and follow-up activities, if necessary, will be conducted in Bali.
5. The Japanese side requested the Indonesian side to share the costs pertaining to implementation of the Project. The Indonesian side will make the best efforts to share local costs, such as printing costs of training materials and training facilities. It was also agreed that contents of the project training courses would gradually be integrated into the existing training courses implemented by INP in order to ensure sustainability of the Project's outcomes.

DRAFT PDM

Name of the Project: Project on Nationwide Capacity Development of Police Officers for POLMAS - Indonesian Civilian Police Activities

Implementing Agencies: Indonesian National Police (INP) Headquarters (Department of Security Guidance, Institution for Education, Department of Detectives and Criminal, other relevant departments /institutions),
Jakarta Metropolitan Regional Police Department (Bekasi Police Resorts: BPRs)^(*Note 1)

Project Period: Five Years (2012 – 2017)

Target Groups: Personnel of INP

Version : No. 1

Date : July X, 2012

Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicators ^(*Note 2)	Means of verification	Important Assumption
Overall Goal The number of regional police departments which improve POLMAS activities is increased.	1. POLMAS activities in accordance with the operational guidelines developed by the Project are implemented at more than (X1) regional police Departments.	1. Reports of the regional police departments	There is no drastic change related to POLMAS policy.
Project Purpose A nationwide system for implementation of POLMAS is established.	1. POLMAS activities in accordance with the operational guidelines developed by the Project are implemented at more than (X2) regional Police Departments. 2. More than (X3) criminal identification officers pass the examination for national certification on criminal identification skills. 3. At least (X4)% of participants of the POLMAS training under the Project apply their learning to their duties.	1. Reports of the regional police departments 2. Reports on the examination for certification 3. Training monitoring reports	1. Rules and guidelines introduced by the Project will not be drastically changed. 2. Budgetary support for nationwide implementation of POLMAS is continued.
Outputs 1. Concrete operational rules and guidelines to enhance POLMAS activities are formulated. 2. Police officers are continuously trained to be able to implement and supervise POLMAS activities. 3. POLMAS activities are enhanced at BPRs to provide an advanced model.	1-1. Rules, regulations and official notices that reflect the recommendation from the Project are sent out. 1-2. Examinations for national certification on criminal identification skills are conducted at least (X5) times. 2-1. POLMAS training curriculum are formulated. 2-2. More than (X6) trainers are trained on POLMAS. 2-3. More than (X7)% of the trainers trained by the Project conduct POLMAS training at their respective workplaces. 3-1. The police activities by BPRs are continuously appreciated by the communities in Bekasi 3-2. POLMAS activity reports submission rate is increased at least to (X8) % in BPRs. 3-3. The number of records on responses to emergency case reporting in BPRs is increased by (X9)% compared to the number at the beginning of the Project.	1-1. Records of National Police Headquarters 1-2. Reports of the examination 2-1. Records of the Institution for Education 2-2. Training reports 2-3. Training monitoring reports 3-1. Results of the public opinion survey by independent organization 3-2. Records of BPRs 3-3. Records of BPRs	Trained police officers conduct POLMAS activities in their respective workplaces.

Annex 1

Activities	Inputs		
<p>1-1 To examine effective and feasible procedures of community visits by the POLMAS officers to be introduced to all of the regional police departments.</p> <p>1-2 To establish systems for training and certification on criminal identification skills at the INP Headquarters.</p> <p>1-3 To develop a prototype of field operations to be carried out by the POLMAS officers through the discussions of the Task Force ^(*Note 3) so as to support the formulation of adequate official notices, rules and regulations on POLMAS by INP Headquarters.</p> <p>2-1 To formulate POLMAS training plans under the programs of the Institution for Education.</p> <p>2-2 To develop curriculum and teaching materials for various POLMAS training.</p> <p>2-3 To train the trainers on POLMAS.</p> <p>2-4 To train instructors on teaching methods of POLMAS training for the senior officers.</p> <p>3-1 To promote and improve POLMAS activities at BPRs.</p> <p>3-2 To facilitate systematic reception of study visits and field trainings on POLMAS at BPRs.</p> <p>3-3 To provide information of good practices to be used as the materials for POLMAS training.</p>	<p>Japanese Side</p> <p>1. Long-term Experts</p> <ul style="list-style-type: none"> - Project Leader/Human Resource Development -Sub Leader/Organizational Management -Civilian Police Activities -Criminal Identification -Training/Program Coordinator <p>2. Short-term experts</p> <p>3. Training in Japan / in Indonesia</p> <p>4. Provision of Machinery and Equipment</p> <p>5. Local Costs</p> <p>6. Assignment of Monitoring Officer</p>	<p>Indonesian Side</p> <p>1. Assignment of Project Personnel</p> <ul style="list-style-type: none"> Project Director Vice Project Director Project Manager Co-Project Managers Counterpart personnel <p>2. Provision of office spaces with necessary facilities</p> <p>3. Others</p> <ul style="list-style-type: none"> Operational Costs Electricity and water Equipment and machineries necessary for implementation of the Project 	<p>JICA Experts are continuously assigned as technical consultants to the Institution for Education by INP Headquarters.</p> <p>Pre-conditions</p> <p>INP Headquarters takes initiatives to promote POLMAS.</p>

Note 1: Bekasi Police Resorts (BPRs) include both Metropolitan Bekasi Police Resort and Bekasi Police Resort. In this PDM, the two police resorts in Bekasi area, including functional units under them, are described as "BPRs".

Note 2: Concrete target figures on the indicators will be decided within 6 months after the commencement of the Project to be approved by the Joint Coordinating Committee (JCC) through discussions among Japanese Experts and counterpart personnel, based on the initial situation analysis to be conducted at the beginning of the Project.

Note 3: The Task Force is to be composed of the relevant representatives, officers at working levels of the INP and JICA Experts with the following functions:

- (1) To promote coordination and information sharing among the counterpart members from different directorates on Project activities, and
- (2) To facilitate discussions on the specific issues related to the Project activities.

Tentative Plan of Operations (PO)

Project Title: Project on Nationwide Capacity Development of Police Officers for POLMAS - Indonesian Civilian Police Activities

Project Purpose: A nationwide system for implementation of POLMAS is established

Project Period: Five Years (2012 – 2017)

Implementing Agencies: Indonesian National Police (INP) Headquarters (Department of Security Guidance, Institution for Education, Department of Detectives and Criminals, other relevant departments/institutions) and Jakarta Metropolitan Regional Police Department (Bekasi Police Resorts: BPRs)

Target Group: Personnel of INP

Version 1

Date: July X,

2012

Activities	Results of the Activities	2012			2013				2014				2015				2016				2017		Responsibility
		Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	
Output 1: Concrete operational rules and guidelines to enhance POLMAS activities are formulated.																							
Activity 1-1 To examine effective and feasible procedures of community visits by the POLMAS officers to be introduced to all of the regional police departments.																							
1-1-1 To gather information on various methods and procedures of community visits in order to examine the advantages and the shortcomings in relation to the location-specific conditions	Information on various methods of community visits																						
1-1-2 To recommend effective and feasible methods and procedures of community visits to be introduced to all regional police departments	Recommendations																						
1-1-3 To support the initiatives of INP Headquarters to introduce the recommended community visits to all regional police departments																							
Activity 1-2 To establish systems for training and certification on criminal identification skills at the INP Headquarters																							
1-2-1 To establish a system of training on criminal identification skills at the INP Headquarters	Training system on criminal identification skills																						
1-2-2 To conduct preparatory activities to create a national system of certification on criminal identification skills																							
1-2-3 To establish a system of national certification on criminal identification skills	System of certification on criminal identification skills																						
1-2-4 To conduct examination on criminal identification skills in line with the national certification system	Reports of the examination																						
Activity 1-3 To develop a prototype of field operations to be carried out by the POLMAS officers through the discussions of the Task Force so as to support the formulation of adequate official notices, rules and regulation: on POLMAS by INP Headquarters																							
1-3-1 To organize Task Force	List of the Task Force Members																						
1-3-2 To gather information to grasp the implementation of POLMAS from various police resorts	Information on the POLMAS activities																						
1-3-3 To examine the desirable contents, procedures and organizational setup to develop a prototype of field operations to be carried out by POLMAS officers	A draft prototype																						
1-3-4 To conduct the field trials of the developed prototype in a few selected police resorts and review the results.																							
1-3-5 To summarize the results of 1-3-4 above in a form of recommendations to be reflected in the formulation of official notices, rules and regulations of INP Headquarters	Recommendations																						

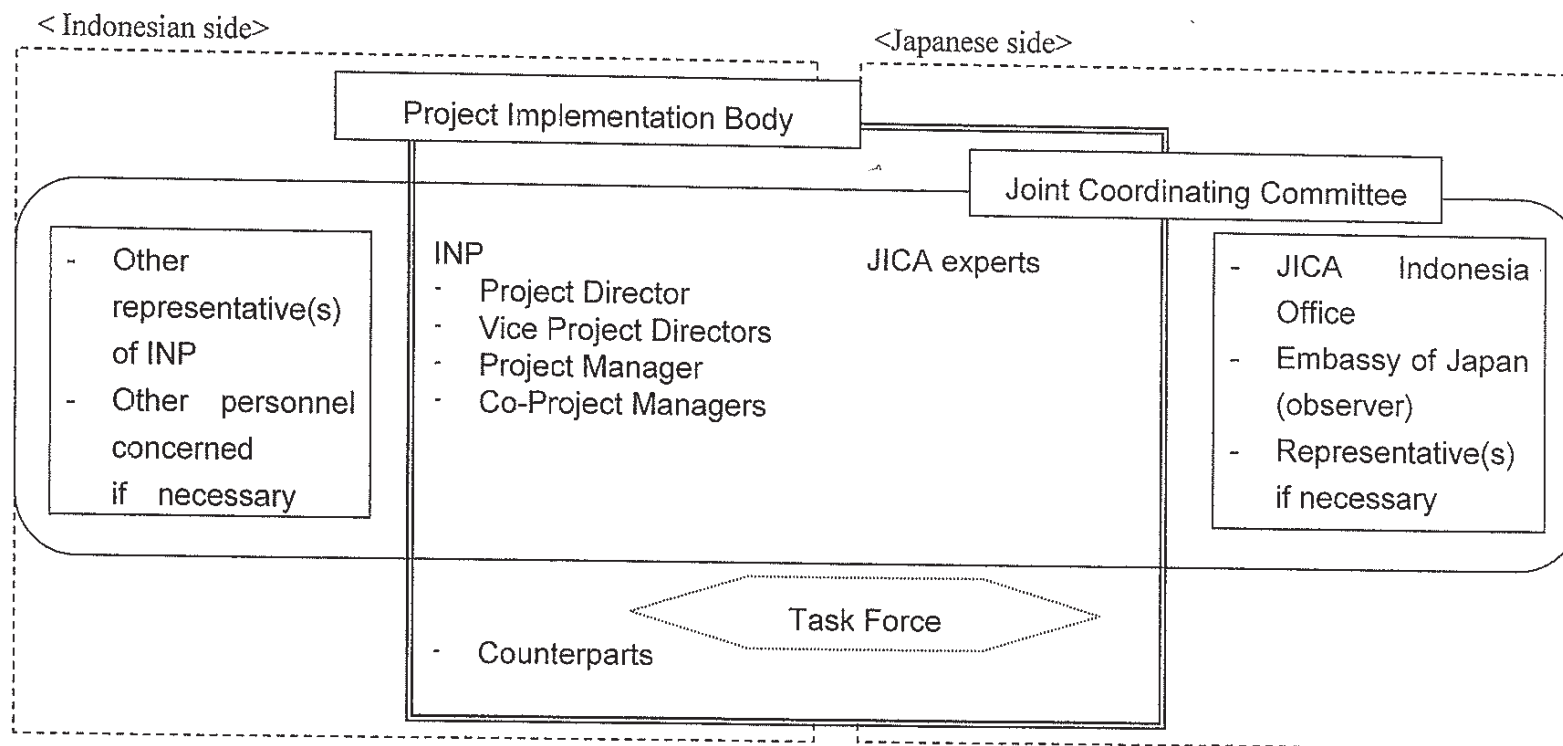
Annex 2

Activities	Results of the Activities	2012			2013				2014				2015				2016				2017		Responsibility
		Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	
Output 2: Police officers are continuously trained to be able to implement and supervise POLMAS activities.																							
Activity 2-1 To formulate POLMAS training plans under the programs of the Institution for Education.																							
2-1-1 To review the current undertaking of POLMAS training under Institution for Education																							
2-1-2 To formulate annual plans of POLMAS training	Annual plans																						
Activity 2-2 To develop curriculum and teaching materials for various POLMAS training.																							
2-2-1 To develop POLMAS training curriculum for general and specialized education and training programs	Training curriculum																						
2-2-2 To develop teaching materials in line with the respective training programs	Teaching materials																						
Activity 2-3 To train the trainers on POLMAS.																							
2-3-1 To formulate a plan to train the trainers on POLMAS	Training plan																						
2-3-2 To develop curriculum and training materials for the training of trainers	Curriculum and materials																						
2-3-3 To select candidate trainers and conduct their training	Training reports																						
2-3-4 To conduct monitoring and evaluation on the implementation of POLMAS by the training participants	Monitoring reports																						
Activity 2-4 To train instructors on teaching methods of POLMAS training for the senior officers.																							
2-4-1 To develop curriculum and training materials for instructors	Curriculum and materials																						
2-4-2 To conduct training of instructors on teaching methods	Training reports																						
2-4-3 To conduct monitoring on the application of teaching methods by the trained instructors	Monitoring reports																						
Output 3: POLMAS activities are enhanced at BPRs to provide an advanced model.																							
Activity 3-1 To promote and improve POLMAS activities at BPRs																							
3-1-1 To reinforce the function of activity report management system at BPRs	Records of activity reporting																						
3-1-2 To facilitate official introduction of recording formats of responses to emergency case reporting at BPRs	Official letter on the introduction of the formats																						

Activities	Results of the Activities	2012			2013				2014				2015				2016				2017		Responsibility
		Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	
3-1-3 To reinforce record keeping of responses to emergency case reporting at BPRs	Record of responses to emergency case reporting																						
Activity 3-2 To facilitate systematic reception of study visits and field trainings on POLMAS at BPRs																							
3-2-1 To identify and mobilize human resources (including local representatives) in the jurisdiction of BPRs who can serve as the resource persons in POLMAS training and guidance	List of the resource persons																						
3-2-2 To clarify necessary arrangements for acceptance of field training and prepare a concrete procedural guide	Procedural guide																						
3-2-3 To conduct the on-the-job training (OJT) for the counterpart personnel on the procedural guide prepared in the 3-2-2 above when BPRs accept trainees of field training	Report of the OJT																						
Activity 3-3 To provide information of good practices to be used as the materials for POLMAS training																							
3-3-1 To collect information on good practices of POLMAS at BPRs	Information on good practices																						
3-3-2 To compile the information to be utilized as training materials	Compilation of good practices																						

Project Organization Chart

Annex 3




A List of Proposed Member of Joint Coordinating Committee (JCC)

1. Chairperson
Vice Chief of INP, Project Director
2. Members
 - (1) Indonesian side:
 - 1) Vice Project Directors
(Chiefs of Department of Security Guidance, Institution for Education, and Department of Detectives and Criminals)
 - 2) Project Manager
(Chief of Planning Assistance)
 - 3) Co-Project Managers
(Chiefs of Human Resources and International Relations Division)
 - 4) Representative(s) of INP
 - 5) Other personnel concerned with the Project decided by the Indonesian side, if necessary
 - (2) Japanese side
 - 1) Project Expert(s)
 - 2) Representative(s) of JICA Indonesia Office
 - 3) Other personnel concerned and/or dispatched by JICA, if necessary
3. Observers
Official(s) of Embassy of Japan
Observers may attend as agreed upon by both INP and JICA

RECORD OF DISCUSSIONS
ON
THE PROJECT ON NATIONWIDE CAPACITY DEVELOPMENT OF
POLICE OFFICERS FOR POLMAS – INDONESIAN CIVILIAN
POLICE ACTIVITIES
IN
THE REPUBLIC OF INDONESIA
AGREED UPON BETWEEN
INDONESIAN NATIONAL POLICE
AND
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

Jakarta, *September 17* , 2012


Mr. Motofumi Kohara
Chief Representative
Indonesia Office
Japan International Cooperation
Agency


Drs. Oegroseno, SH.
Commissioner General of Police
Chief of Institution for Education
Indonesian National Police
The Republic of Indonesia

Based on the minutes of meetings on the Detailed Planning Survey on the Project on Nationwide Capacity Development of Police Officers for POLMAS – Indonesian Civilian Police Activities (hereinafter referred to as “the Project”) signed on July 18th, 2012 between Indonesian National Police (hereinafter referred to as “INP”) and the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as “JICA”), JICA held a series of discussions to develop a detailed plan of the Project.

Both parties agreed the details of the Project and main points discussed as described in the Appendix 1 and the Appendix 2, respectively, and to request their respective governments to proceed with the necessary procedures for implementation of the Project.

Both parties also agreed that INP, the counterpart to JICA, will be responsible for the implementation of the Project in cooperation with JICA, coordinate with other relevant organizations and ensure that the self-reliant operation of the Project is sustained during and after the implementation period in order to contribute toward social and economic development of the Republic of Indonesia.

The Project will be implemented within the framework of the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme between the Government of Japan (hereinafter referred to as “GOJ”) and the Government of the Republic of Indonesia (hereinafter referred to as “GOI”).

Appendix 1: Project Description

Appendix 2: Main Points Discussed

A handwritten signature or mark, possibly a stylized 'J' or 'I', with a vertical line extending downwards from it.

PROJECT DESCRIPTION

Both parties confirmed that there is no change in the Project Description agreed on in the minutes of meetings on the Detailed Planning Survey on the Project signed on July 18th, 2012.

I. BACKGROUND

After INP was separated from the armed force in 2000, a drastic upgrading of police activities have become necessary so that INP can take a leading role in securing public safety and providing service as civilian police. In response to the GOI's request to the GOJ for institutional reform of INP, the GOJ through JICA has implemented technical cooperation under "Support Program for Reform of Indonesian National Police" (hereinafter referred to as "the Program").

As the core project of the Program, two-phased projects on enhancement of civilian police activities have been implemented for ten years since 2002, and the projects have established a model of civilian police activities in Bekasi Police Resorts (hereinafter referred to as "the BPRs").

In 2005, the Chief of INP issued a strategic basic policy instruction with respect to the development program of "POLMAS," Indonesian Civilian Police Activities, in efforts to change the paradigm of policing from militaristic one to that of civilian police.

In order to enhance POLMAS activities at the national level, utilizing a civilian police reference model established in the BPRs, a technical cooperation project was requested by the GOI.

II. OUTLINE OF THE PROJECT

1. Title of the Project
Project on Nationwide Capacity Development of Police Officers for POLMAS
– Indonesian Civilian Police Activities
2. Overall Goal
The number of regional police departments which improve POLMAS activities is increased.
3. Project Purpose
A nationwide system for implementation of POLMAS is established.
4. Outputs
(1) Concrete operational rules and guidelines to enhance POLMAS activities

are formulated.

- (2) Police officers are continuously trained to be able to implement and supervise POLMAS activities.
- (3) POLMAS activities are enhanced at BPRs to provide an advanced model.

5. Activities

- 1-1 To examine effective and feasible procedures of community visits by the POLMAS officers to be introduced to all of the regional police departments.
- 1-2 To establish systems for training and certification on criminal identification skills at the INP Headquarters.
- 1-3 To develop a prototype of field operations to be carried out by the POLMAS officers through the discussions of the Task Force so as to support the formulation of adequate official notices, rules and regulations on POLMAS by INP Headquarters.
- 2-1 To formulate POLMAS training plans under the programs of the Institution for Education.
- 2-2 To develop curriculum and teaching materials for various POLMAS training.
- 2-3 To train the trainers on POLMAS.
- 2-4 To train instructors on teaching methods of POLMAS training for the senior officers.
- 3-1 To promote and improve POLMAS activities at BPRs.
- 3-2 To facilitate systematic reception of study visits and field trainings on POLMAS at BPRs.
- 3-3 To provide information of good practices to be used as the materials for POLMAS training.

6. Input

(1) Input by JICA

JICA will take, at its own expense, the following measures according to the normal procedures under the Colombo Plan Technical Cooperation:

(a) Dispatch of Experts

<Long-term>

- Project Leader/Human Resource Development
- Sub Leader/Organizational Management
- Civilian Police Activities
- Criminal Identification
- Training/Program Coordinator

<Short-term>

The plan of dispatch of short-term experts will be discussed annually between JICA and INP

(b) Training

- 1) Training in the Republic of Indonesia
- 2) Training in Japan

(c) Machinery and Equipment

JICA will provide machinery and equipment for the Project activities upon mutual agreement.



In case of importation, the machinery, equipment and other materials under II-6 (1) (c) above will become the property of the GOI upon being delivered C.I.F. (cost, insurance and freight) to the Republic of Indonesia authorities concerned at the ports and/or airports of disembarkation.

Input other than indicated above will be determined through mutual consultations between JICA and INP during the implementation of the Project, as necessary.

(2) Input by INP

INP will take necessary measures to provide at its own expense:

- (a) Services of INP's counterpart personnel and administrative personnel as referred to in II-7;
- (b) Suitable office space with necessary equipment;
- (c) Supply or replacement of machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the equipment provided by JICA;
- (d) Credentials or identification cards;
- (e) Available data (including maps and photographs) and information related to the Project; and
- (f) Running expenses necessary for the implementation of the Project

7. Implementation Structure

The Project organization chart is given in the Annex 3. The roles and assignments of relevant organizations are as follows:

(1) INP

(a) Project Director

Vice Chief of INP will be responsible for overall administration and implementation of the Project.

(b) Vice Project Directors

Chief of Department of Security Guidance, Chief of Institution for Education, and Chief of Department of Detectives and Criminals will be responsible to support the roles of the Project Director.

(c) Project Manager

Chief of Planning Assistance as Project Manager, and Chief of Human Resources and Chief of International Relations Division as Co-Project Managers will be responsible for the managerial matters of the Project.

(d) Staff members for daily operation (Counterparts)

Staff of the Departments/Institution as referred to in II. 7. (1) (b) and of the BPRs.

(2) JICA Experts

The JICA experts will give necessary technical guidance, advice and recommendations to INP on any matters pertaining to the implementation of the Project.

(3) Task Force



The Task Force is to be composed of the relevant representatives, officers at working levels of the INP and JICA Experts with the following functions. The INP members will be appointed by the Project Director:

- (a) To promote coordination and information sharing among the counterpart members from different directorates on Project activities; and
- (b) To facilitate discussions on the specific issues related to the Project activities.

(4) Joint Coordinating Committee

Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as "JCC") will be established in order to facilitate inter-organizational coordination. JCC will be held at least once a year and whenever deems it necessary. JCC will approve an annual work plan, review overall progress, conduct monitoring and evaluation of the Project, and exchange opinions on major issues that arise during the implementation of the Project. A list of proposed members of JCC is shown in the Annex 4.

8. Project Sites and Beneficiaries

(1) Project Sites

Major activities of the Project will be conducted at INP Headquarters and the BPRs. Some activities, including but not limited to monitoring and follow-up, may also be undertaken in some selected regional police departments.

(2) Beneficiaries

Beneficiaries will be personnel of INP.

9. Duration

The duration of the Project will be five (5) years from October 1st, 2012.

10. Reports

INP and JICA experts will jointly prepare the following reports in English.

- (1) Progress Report on semi-annual basis until the project completion
- (2) Project Completion Report at the time of project completion

11. Environmental and Social Considerations

INP agreed to abide by 'JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations' in order to ensure that appropriate considerations will be made for the environmental and social impacts of the Project.

III. UNDERTAKINGS OF INP

INP will take necessary measures to:

- 1. ensure that the technologies and knowledge acquired by the Republic of Indonesia nationals as a result of Japanese technical cooperation contributes to the economic and social development of the Republic of Indonesia, and that the knowledge and experience acquired by the personnel of the Republic of Indonesia from technical training as well as the equipment provided by JICA will be utilized effectively in the implementation of the Project;

2. grant privileges, exemptions and benefits to the JICA experts referred to in II-6 (1) above and their families, which are no less favorable than those granted to experts of third countries performing similar missions in the Republic of Indonesia under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.
3. provide security-related information as well as measures to ensure the safety of the JICA experts;
4. permit the JICA experts to enter, leave and sojourn in the Republic of Indonesia for the duration of their assignments therein and exempt them from foreign registration requirements and consular fees;
5. exempt the JICA experts from taxes and any other charges on the equipment, machinery and other material necessary for the implementation of the Project; and
6. meet taxes and any other charges on the equipment, machinery and other material, referred to in II-6 above, necessary for the implementation of the Project.

IV. EVALUATION

JICA and the INP will jointly conduct the following evaluations and reviews.

1. Mid-term review at the middle of the cooperation term
2. Terminal evaluation during the last six (6) months of the cooperation term

JICA will conduct the following evaluations and surveys to mainly verify sustainability and impact of the Project and draw lessons. INP is required to provide necessary support for them.

1. Ex-post evaluation three (3) years after the project completion, in principle
2. Follow-up surveys on necessity basis

V. PROMOTION OF PUBLIC SUPPORT

For the purpose of promoting support for the Project, INP will take appropriate measures to make the Project widely known to the people of the Republic of Indonesia.

VI. MUTUAL CONSULTATION

JICA and INP will consult each other whenever any major issues arise in the course of Project implementation.

VII. AMENDMENTS

The record of discussions may be amended by the minutes of meetings between JICA and INP.

The minutes of meetings will be signed by authorized persons of each side who may be different from the signers of the record of discussions.



- Annex 1 Logical Framework (Project Design Matrix:PDM)
- Annex 2 Tentative Plan of Operations
- Annex 3 Project Organization Chart
- Annex 4 A List of Proposed Members of Joint Coordinating Committee

A handwritten signature in black ink, followed by a vertical line extending downwards.

Annex 1

Project Design Matrix (PDM)

Name of the Project: Project on Nationwide Capacity Development of Police Officers for POLMAS - Indonesian Civilian Police Activities

Implementing Agencies: Indonesian National Police (INP) Headquarters (Department of Security Guidance, Institution for Education, Department of Detectives and Criminal, other relevant departments /institutions), Jakarta Metropolitan Regional Police Department (Bekasi Police Resorts: BPRs) ^(*Note 1)

Project Period: Five Years (2012 – 2017)

Target Groups: Personnel of INP

Version : No. 1

Date : July 18, 2012

Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicators ^(*Note 2)	Means of verification	Important Assumption
Overall Goal The number of regional police departments which improve POLMAS activities is increased.	1. POLMAS activities in accordance with the operational guidelines developed by the Project are implemented at more than (X1) regional police Departments.	1. Reports of the regional police departments	There is no drastic change related to POLMAS policy.
Project Purpose A nationwide system for implementation of POLMAS is established.	1. POLMAS activities in accordance with the operational guidelines developed by the Project are implemented at more than (X2) regional Police Departments. 2. More than (X3) criminal identification officers pass the examination for national certification on criminal identification skills. 3. At least (X4)% of participants of the POLMAS training under the Project apply their learning to their duties.	1. Reports of the regional police departments 2. Reports on the examination for certification 3. Training monitoring reports	1. Rules and guidelines introduced by the Project will not be drastically changed. 2. Budgetary support for nationwide implementation of POLMAS is continued.
Outputs 1. Concrete operational rules and guidelines to enhance POLMAS activities are formulated. 2. Police officers are continuously trained to be able to implement and supervise POLMAS activities. 3. POLMAS activities are enhanced at BPRs to provide an advanced model.	1-1. Rules, regulations and official notices that reflect the recommendation from the Project are sent out. 1-2. Examinations for national certification on criminal identification skills are conducted at least (X5) times. 2-1. POLMAS training curriculum are formulated. 2-2. More than (X6) trainers are trained on POLMAS. 2-3. More than (X7)% of the trainers trained by the Project conduct POLMAS training at their respective workplaces. 3-1. The police activities by BPRs are continuously appreciated by the communities in Bekasi 3-2. POLMAS activity reports submission rate is increased at least to (X8) % in BPRs. 3-3. The number of records on responses to emergency case reporting in BPRs is increased by (X9)% compared to the number at the beginning of the Project.	1-1. Records of National Police Headquarters 1-2. Reports of the examination 2-1. Records of the Institution for Education 2-2. Training reports 2-3. Training monitoring reports 3-1. Results of the public opinion survey by independent organization 3-2. Records of BPRs 3-3. Records of BPRs	Trained police officers conduct POLMAS activities in their respective workplaces.

Activities	Inputs		
<p>1-1 To examine effective and feasible procedures of community visits by the POLMAS officers to be introduced to all of the regional police departments.</p> <p>1-2 To establish systems for training and certification on criminal identification skills at the INP Headquarters.</p> <p>1-3 To develop a prototype of field operations to be carried out by the POLMAS officers through the discussions of the Task Force ^(Note 3) so as to support the formulation of adequate official notices, rules and regulations on POLMAS by INP Headquarters.</p> <p>2-1 To formulate POLMAS training plans under the programs of the Institution for Education.</p> <p>2-2 To develop curriculum and teaching materials for various POLMAS training.</p> <p>2-3 To train the trainers on POLMAS.</p> <p>2-4 To train instructors on teaching methods of POLMAS training for the senior officers.</p> <p>3-1 To promote and improve POLMAS activities at BPRs.</p> <p>3-2 To facilitate systematic reception of study visits and field trainings on POLMAS at BPRs.</p> <p>3-3 To provide information of good practices to be used as the materials for POLMAS training.</p>	<p>Japanese Side</p> <p>1. Long-term Experts</p> <ul style="list-style-type: none"> - Project Leader/Human Resource Development -Sub Leader/Organizational Management -Civilian Police Activities -Criminal Identification -Training/Program Coordinator <p>2. Short-term experts</p> <p>3. Training in Japan / in Indonesia</p> <p>4. Provision of Machinery and Equipment</p> <p>5. Local Costs</p> <p>6. Assignment of Monitoring Officer</p>	<p>Indonesian Side</p> <p>1. Assignment of Project Personnel</p> <ul style="list-style-type: none"> Project Director Vice Project Director Project Manager Co-Project Managers Counterpart personnel <p>2. Provision of office spaces with necessary facilities</p> <p>3. Others</p> <ul style="list-style-type: none"> Operational Costs Electricity and water Equipment and machineries necessary for implementation of the Project 	<p>JICA Experts are continuously assigned as technical consultants to the Institution for Education by INP Headquarters.</p> <p>Pre-conditions</p> <p>INP Headquarters takes initiatives to promote POLMAS.</p>

Note 1: Bekasi Police Resorts (BPRs) include both Metropolitan Bekasi Police Resort and Bekasi Police Resort. In this PDM, the two police resorts in Bekasi area, including functional units under them, are described as "BPRs".

Note 2: Concrete target figures on the indicators will be decided within 6 months after the commencement of the Project to be approved by the Joint Coordinating Committee (JCC) through discussions among Japanese Experts and counterpart personnel, based on the initial situation analysis to be conducted at the beginning of the Project.

Note 3: The Task Force is to be composed of the relevant representatives, officers at working levels of the INP and JICA Experts with the following functions:

- (1) To promote coordination and information sharing among the counterpart members from different directorates on Project activities, and
- (2) To facilitate discussions on the specific issues related to the Project activities.



Tentative Plan of Operations (PO)

Project Title: Project on Nationwide Capacity Development of Police Officers for POLMAS - Indonesian Civilian Police Activities

Project Purpose: A nationwide system for implementation of POLMAS is established

Project Period: Five Years (2012 – 2017)

Implementing Agencies: Indonesian National Police (INP) Headquarters (Department of Security Guidance, Institution for Education, Department of Detectives and Criminals, other relevant departments/institutions) and Jakarta Metropolitan Regional Police Department (Bekasi Police Resorts: BPRs)

Target Group: Personnel of INP

Version 1

Date: July 18,
2012

Annex 2

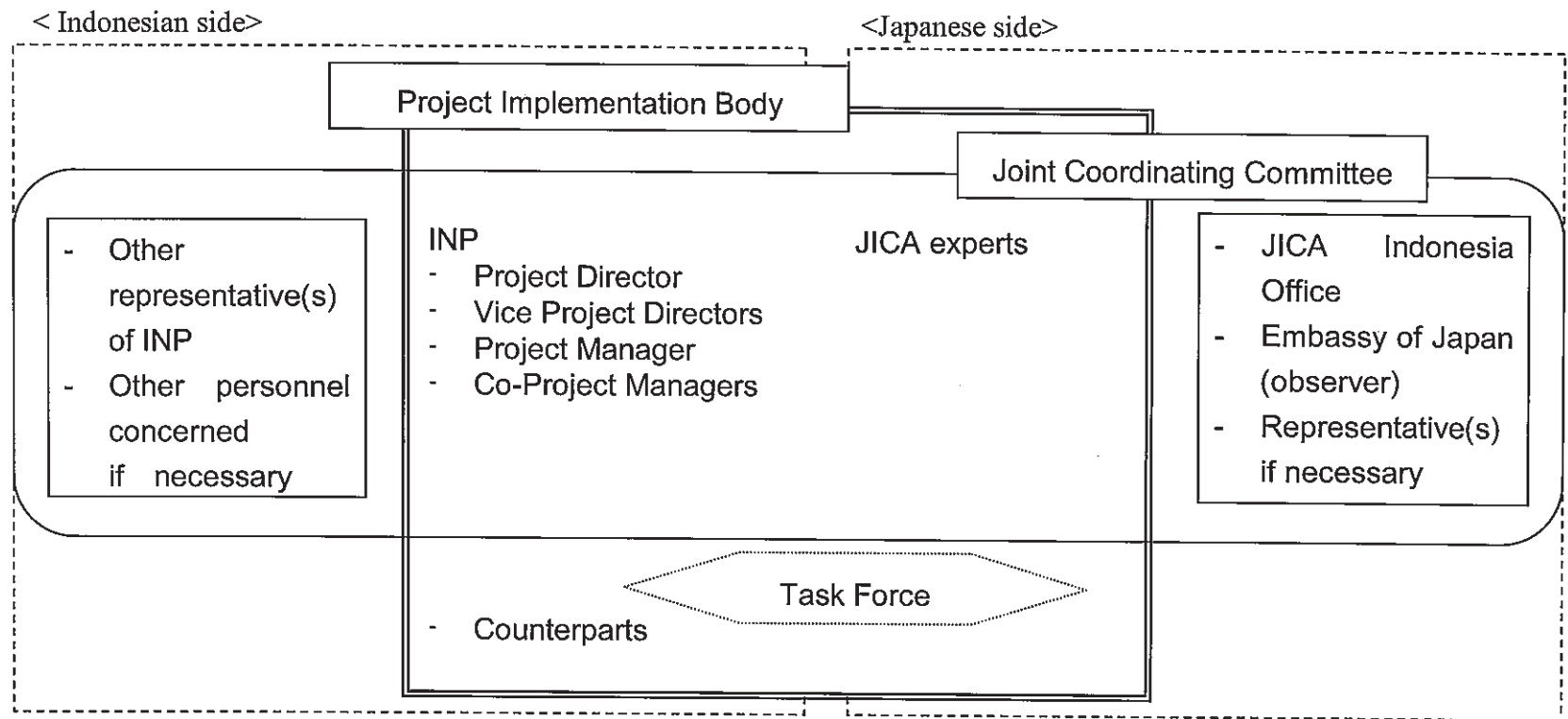
Activities	Results of the Activities	2012			2013				2014				2015				2016				2017		Responsibility
		Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	
Output 1: Concrete operational rules and guidelines to enhance POLMAS activities are formulated.																							
Activity 1-1 To examine effective and feasible procedures of community visits by the POLMAS officers to be introduced to all of the regional police departments.																							
1-1-1 To gather information on various methods and procedures of community visits in order to examine the advantages and the shortcomings in relation to the location-specific conditions	Information on various methods of community visits																						
1-1-2 To recommend effective and feasible methods and procedures of community visits to be introduced to all regional police departments	Recommendations																						
1-1-3 To support the initiatives of INP Headquarters to introduce the recommended community visits to all regional police departments																							
Activity 1-2 To establish systems for training and certification on criminal identification skills at the INP Headquarters																							
1-2-1 To establish a system of training on criminal identification skills at the INP Headquarters	Training sytem on criminal identification skills																						
1-2-2 To conduct preparatory activities to create a national system of certification on criminal identification skills																							
1-2-3 To establish a system of national certification on criminal identification skills	System of certification on ciriminal identification skills																						
1-2-4 To conduct examination on criminal identification skills in line with the national certification system	Reports of the examination																						
Activity 1-3 To develop a prototype of field operations to be carried out by the POLMAS officers through the discussions of the Task Force so as to support the formulation of adequate official notices, rules and regulations on POLMAS by INP Headquarters																							
1-3-1 To organize Task Force	List of the Task Force Members																						
1-3-2 To gather information to grasp the implementation of POLMAS from various police resorts	Information on the POLMAS activities																						
1-3-3 To examine the desirable contents, procedures and organizational setup to develop a prototype of field operations to be carried out by POLMAS officers	A draft prototype																						
1-3-4 To conduct the field trials of the developed prototype in a few selected police resorts and review the results.																							
1-3-5 To summarize the results of 1-3-4 above in a form of recommendations to be reflected in the formulation of official notices, rules and regulations of INP Headquarters	Recommendations																						
Output 2: Police officers are continuously trained to be able to implement and supervise POLMAS activities.																							

Activities	Results of the Activities	2012			2013				2014				2015				2016				2017		Responsibility
		Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	
Activity 2-1 To formulate POLMAS training plans under the programs of the Institution for Education.																							
2-1-1 To review the current undertaking of POLMAS training under Institution for Education																							
2-1-2 To formulate annual plans of POLMAS training	Annual plans																						
Activity 2-2 To develop curriculum and teaching materials for various POLMAS training.																							
2-2-1 To develop POLMAS training curriculum for general and specialized education and training programs	Training curriculum																						
2-2-2 To develop teaching materials in line with the respective training programs	Teaching materials																						
Activity 2-3 To train the trainers on POLMAS.																							
2-3-1 To formulate a plan to train the trainers on POLMAS	Trainig plan																						
2-3-2 To develop curriculum and training materials for the training of trainers	Curriculum and materials																						
2-3-3 To select candidate trainers and conduct their training	Training reports																						
2-3-4 To conduct monitoring and evaluation on the implementation of POLMAS by the training participants	Monitoring reports																						
Activity 2-4 To train instructors on teaching mehtods of POLMAS training for the senior officers.																							
2-4-1To develop curriculum and training materials for instructors	Curriculum and materials																						
2-4-2 To conduct training of instructors on teaching methods	Training reports																						
2-4-3 To conduct monitoring on the application of teaching methods by the trained instructors	Monitoring reports																						
Output 3: POLMAS activities are enhanced at BPRs to provide an advanced model.																							
Activity 3-1 To promote and improve POLMAS activities at BPRs																							
3-1-1 To reinforce the function of activity report management system at BPRs	Records of activity reporting																						
3-1-2 To facilitate official introduction of recording formats of responses to emergency case reporting at BPRs	Official letter on the introduction of the fornats																						
3-1-3 To reinforce record keeping of responses to emergency case reporting at BPRs	Record of responses to emergency case reporting																						
Activity 3-2 To facilitate systematic reception of study visits and field trainings on POLMAS at BPRs																							

1

Activities	Results of the Activities	2012			2013				2014				2015				2016				2017		Responsibility
		Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	
3-2-1 To identify and mobilize human resources (including local representatives) in the jurisdiction of BPRs who can serve as the resource persons in POLMAS training and guidance	List of the resource persons																						
3-2-2 To clarify necessary arrangements for acceptance of field training and prepare a concrete procedural guide	Procedural guide																						
3-2-3 To conduct the on-the-job training (OJT) for the counterpart personnel on the procedural guide prepared in the 3-2-2 above when BPRs accept trainees of field training	Report of the OJT																						
Activity 3-3 To provide information of good practices to be used as the materials for POLMAS training																							
3-3-1 To collect information on good practices of POLMAS at BPRs	Information on good practices																						
3-3-2 To compile the information to be utilized as training materials	Compilation of good practices																						

Project Organization Chart



Handwritten signature and a downward-pointing arrow.

A List of Proposed Member of Joint Coordinating Committee (JCC)

1. Chairperson
Vice Chief of INP, Project Director
2. Members
 - (1) Indonesian side:
 - 1) Vice Project Directors
(Chiefs of Department of Security Guidance, Institution for Education, and Department of Detectives and Criminals)
 - 2) Project Manager
(Chief of Planning Assistance)
 - 3) Co-Project Managers
(Chiefs of Human Resources and International Relations Division)
 - 4) Representative(s) of INP
 - 5) Other personnel concerned with the Project decided by the Indonesian side, if necessary
 - (2) Japanese side
 - 1) Project Expert(s)
 - 2) Representative(s) of JICA Indonesia Office
 - 3) Other personnel concerned and/or dispatched by JICA, if necessary
3. Observers
Official(s) of Embassy of Japan
Observers may attend as agreed upon by both INP and JICA

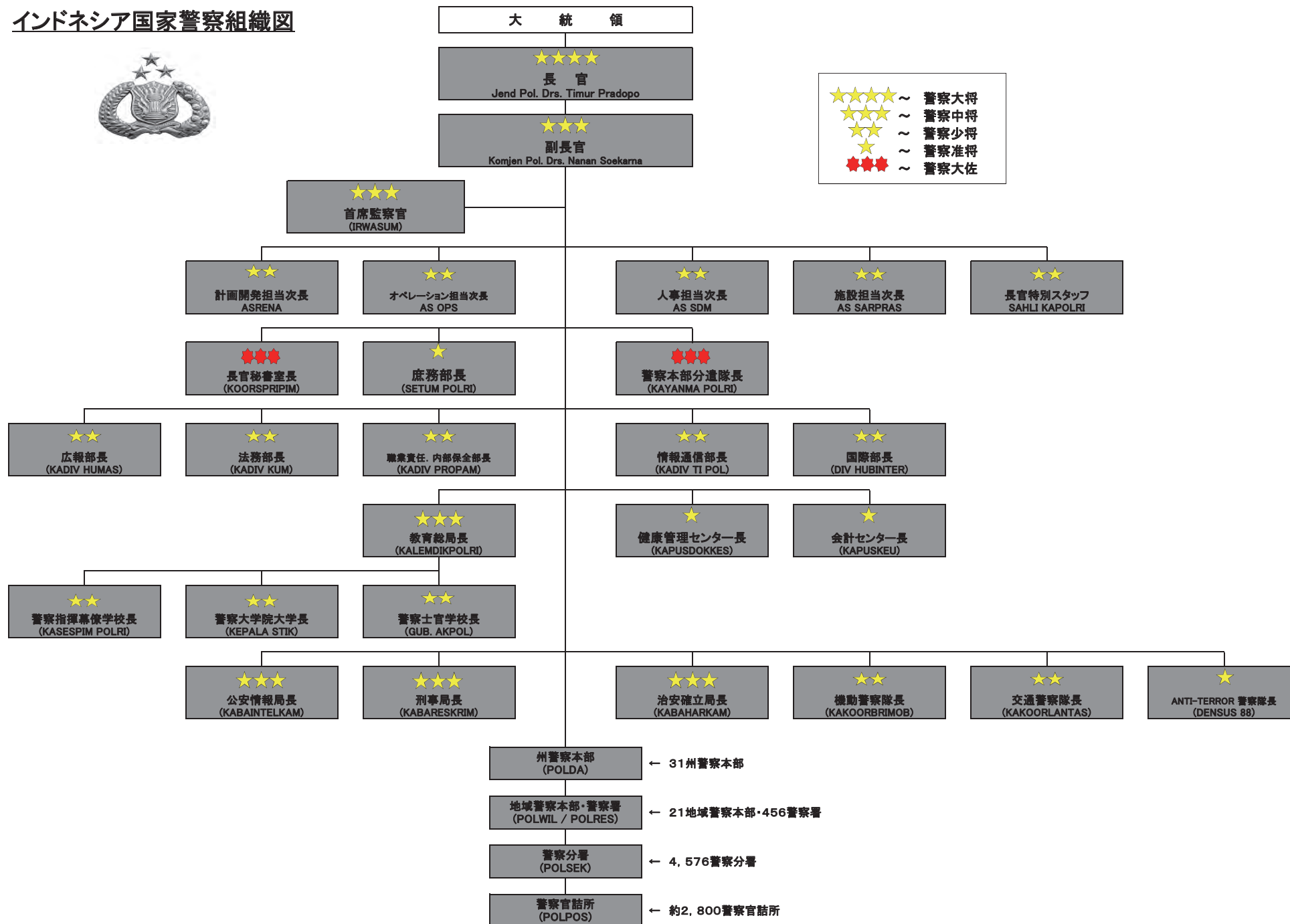


MAIN POINTS DISCUSSED

1. The Indonesian side confirmed that the INP and any other authorities concerned would arrange the necessary coordination in order to sign the R/D
2. The Japanese side requested the Indonesian side to assign the appropriate number of counterparts. The Indonesian side will make the best efforts to meet with the request.
3. Both sides agreed that the knowledge and experiences of the Ex-participants of JICA training courses in the field of policing in Japan shall be effectively utilized. The Indonesian side will make the best efforts to mobilize and involve them in the course of implementation of the Project.
4. Both sides agreed that the knowledge and experiences obtained through the projects implemented in Bali are valuable resources to be utilized in the Project. Monitoring of the post-project conditions and follow-up activities, if necessary, will be conducted in Bali.
5. The Japanese side requested the Indonesian side to share the costs pertaining to implementation of the Project. The Indonesian side will make the best efforts to share local costs, such as printing costs of training materials and training facilities. It was also agreed that contents of the project training courses would gradually be integrated into the existing training courses implemented by INP in order to ensure sustainability of the Project's outcomes.



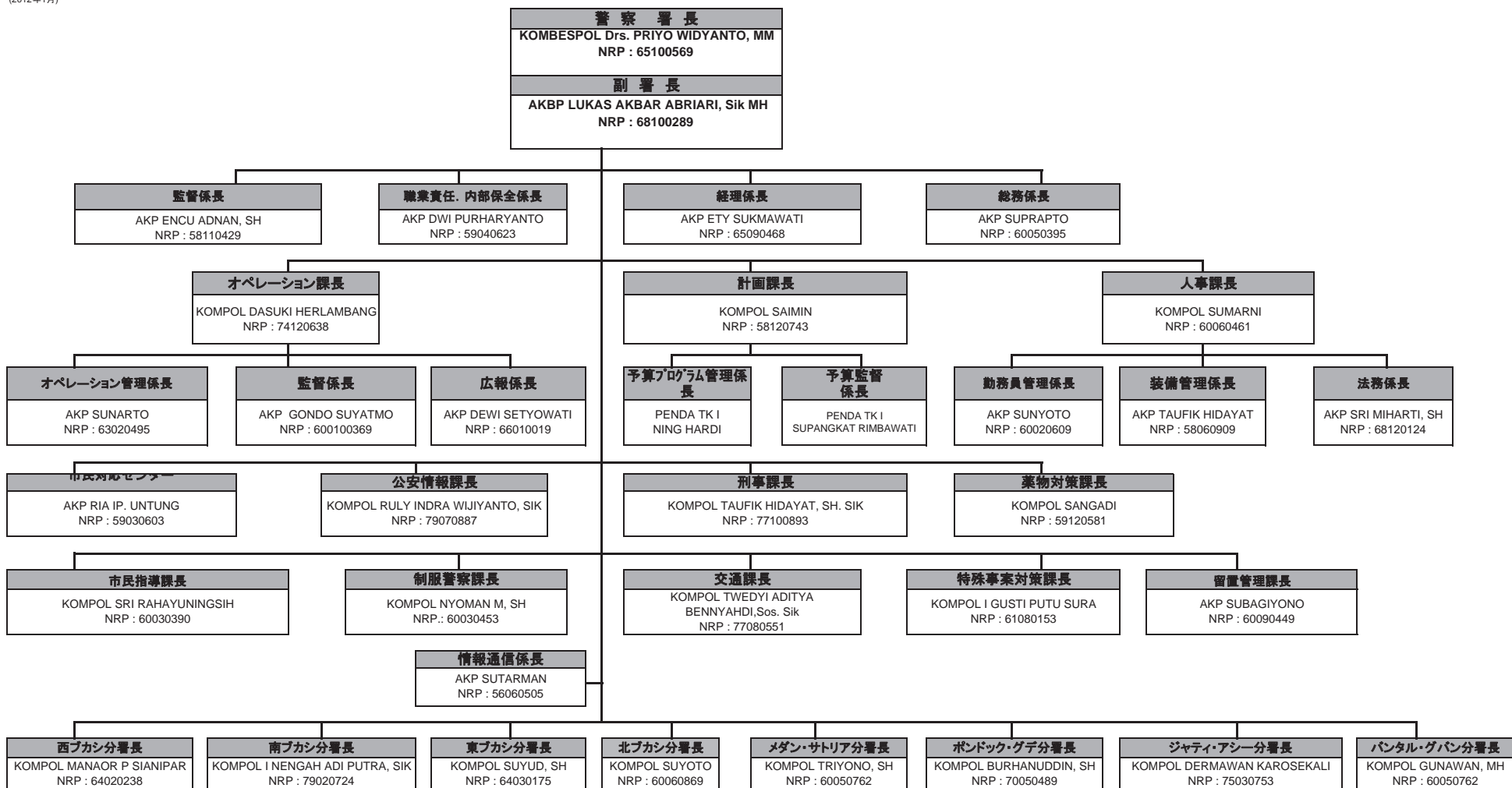
インドネシア国家警察組織図



メトロ・ブカシ警察署組織図

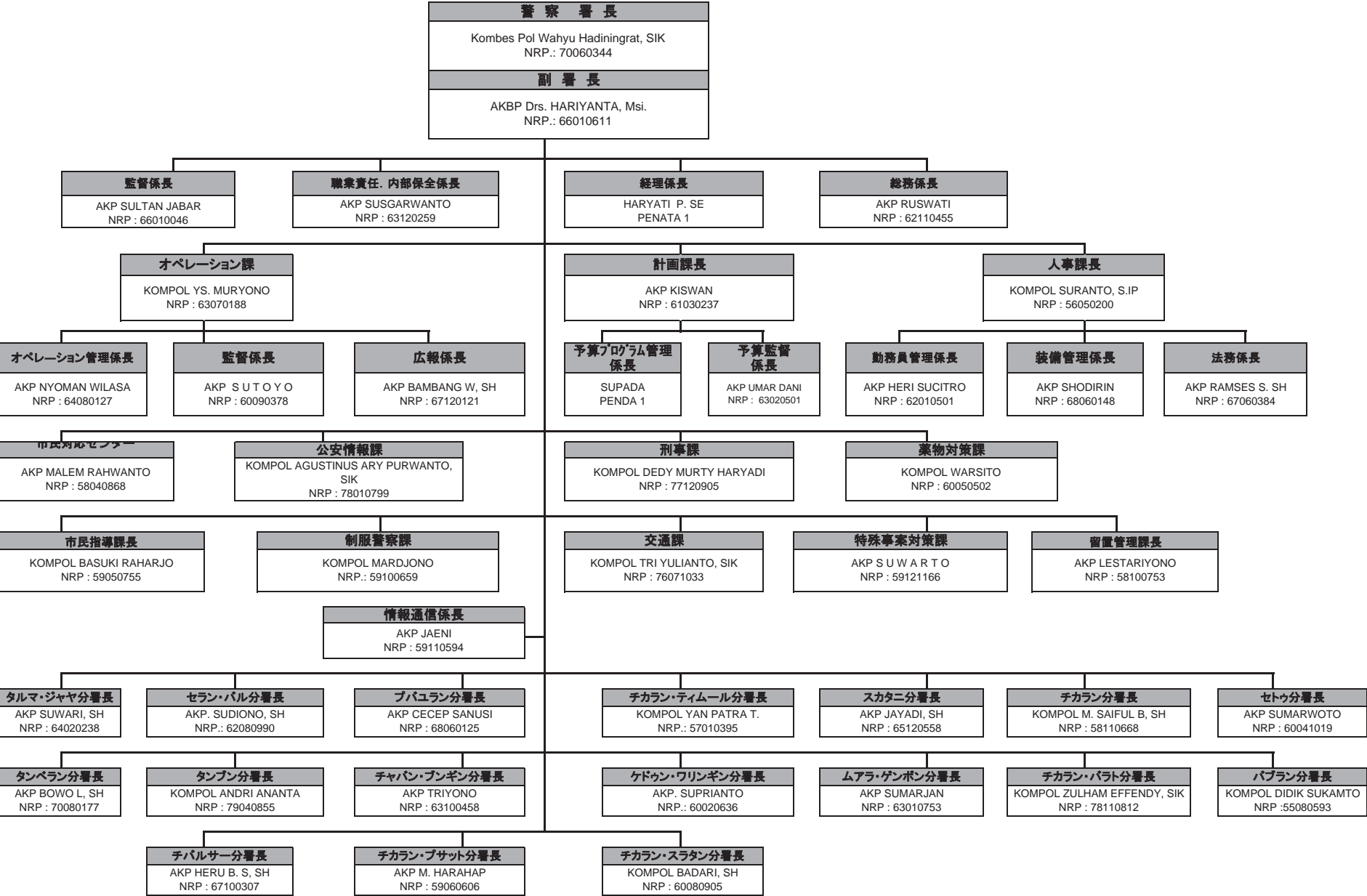
Jl. Pramuka No.79, Telp : (021) 8896-1616

(2012年1月)



ブカシ県警察署組織図

Jl. Ki Hajar Dewantara No. 1 Cikarang Baru Bekasi, Telp : (021) 8911 3533
(2012年1月)



Project Design Matrix (PDM)

プロジェクト名: 市民警察活動(POLMAS)全国展開プロジェクト

実施機関: 国家警察本部(治安確立局、教育総局、刑事局)、ジャカルタ警視庁(ブカシ警察署) ^(※1)

プロジェクト期間: 5 年間 (2012 - 2017 年)

受益者: 国家警察職員

Version: No. 1

Date: July 18, 2012

要約	指標 ^(※2)	指標の入手手段	外部条件
上位目標 インドネシア版市民警察活動(POLMAS)を実践する州が増える	プロジェクトの提案を反映した POLMAS 関連通達に基づく POLMAS 活動が X_1 州で実施される。	1. 地方警察本部報告書	POLMAS 政策に大きな変更が生じない。
プロジェクト目標 POLMAS を全国レベルで実施するための体制が構築される。	1. プロジェクトの提案を反映した POLMAS 関連通達に基づく POLMAS 活動が X_2 州で実施される。 2. X_3 人以上の受検者が国家鑑識検定に合格する。 3. プロジェクトによる POLMAS 研修受講者の少なくとも X_4 %が習得事項をそれぞれの業務に適用する。	1. 地方警察本部報告書 2. 鑑識検定実施報告書 3. モニタリング報告書	1. プロジェクトを通じて導入された通達や運用ルールが大幅に変更されない。 2. POLMAS の全国実施に関する予算措置が継続される。
成果 1. POLMAS 活動強化のための具体的な運用規程・制度が整備される。 2. POLMAS 活動を指導できる警察官が継続的に育成される。 3. ブカシ警察署における先進モデルとしての POLMAS 活動が強化される。	1-1 タスクフォースでの検討結果を反映した政策や通達が発出される。 1-2 国家鑑識検定が少なくとも X_5 回実施される。 2-1 POLMAS 研修カリキュラムが策定される。 2-2 X_6 人以上の POLMAS 指導者が育成される。 2-3 指導者研修受講者の少なくとも X_7 %が所属先で POLMAS 研修を実施する。 3-1 ブカシ地域コミュニティからの警察活動に対する信頼が継続する。 3-2 ブカシ警察署管内の業務管理報告数が X_8 %に増加する。 3-3 ブカシ警察署管内の緊急通報受理記録数がプロジェクト開始時より X_9 %増加する。	1-1. 国家警察本部記録 1-2. 検定実施報告書 2-1. 教育訓練総局報告書 2-2. 研修実施報告書 2-3. モニタリング報告書 3-1. 第三者機関による意識調査結果 3-2. ブカシ警察署の記録 3-3. ブカシ警察署の記録	研修を受けた警察官にの配属先が POLMAS 実践に理解を示す。

活動	投入		
<p>1-1 実効性ある巡回連絡・立寄活動の内容・体制を検討し、全国への導入を支援する。</p> <p>1-2 国家警察本部における鑑識の検定制度化及び研修体制を確立する。</p> <p>1-3 タスクフォース^(※3)において POLMAS 担当官業務のプロトタイプを作成し、導入を支援する。</p> <p>2-1 教育総局所管教育訓練プログラムにおける POLMAS 研修実施計画を策定する。</p> <p>2-2 POLMAS 研修に必要なカリキュラム・教材を整備する。</p> <p>2-3 POLMAS 研修指導者を育成する。</p> <p>2-4 幹部候補を対象とした POLMAS 研修の教授手法を教官に指導する。</p> <p>3-1 ブカシ警察署管内の POLMAS 活動を改善強化する。</p> <p>3-2 ブカシ警察署において POLMAS 視察・研修受入体制を整備する。</p> <p>3-3 研修教材作成として POLMAS 好事例情報を提供する。</p>	<p>日本側</p> <p>1. 長期専門家</p> <ul style="list-style-type: none"> - リーダー/人材練成 - サブリーダー/組織運営 - 総合現場警察活動 - 総合鑑識技能練成 - 研修/調整員 <p>2. 短期専門家</p> <p>3. 研修員受入れ（本邦/現地）</p> <p>4. 機材</p> <p>5. ローカルコスト負担</p> <p>6. モニタリング・オフィサーの配置</p>	<p>インドネシア側</p> <p>1. プロジェクト担当官の配置</p> <p>プロジェクト・ダイレクター</p> <p>副プロジェクト・ダイレクター</p> <p>プロジェクト・マネジャー</p> <p>共同プロジェクト・マネジャー</p> <p>カウンターパート</p> <p>2. 執務室及び付帯施設</p> <p>3. その他</p> <p>プロジェクト活動費</p> <p>電気・水道</p> <p>プロジェクト実施に必要な資機材</p>	<p>JICA 専門家が、教育総局のコンサルタントとして国家警察より継続的に指名される。</p> <hr/> <p>前提条件</p> <p>インドネシア 国 家 警 察 が POLMAS 政策を推進する。</p>

注 1: ブカシ警察署とは、メロ・ブカシ警察署及びブカシ県警察署並びに両警察署所管の下部組織を指す。

注 2: 指標の具体的な数値目標については、プロジェクト開始後 6 カ月以内に日本人専門家及びカウンターパート間の協議により設定し、JCC での承認をもって決定するものとする。

注 3: 本タスクフォースは関係者間の情報共有を図りつつ、プロジェクトが実施する調査検討・提言策定等の取りまとめの役割を担うもので、関係部局の責任者や実務レベルのカウンターパートから構成される。

Tentative Plan of Operations (PO)

プロジェクト名: 市民警察活動 (POLMAS) 全国展開プロジェクト

プロジェクト目標: POLMASを全国レベルで実施するための体制が構築される。

プロジェクト期間: 5年間 (2012 - 2017年)

実施機関: 国家警察本部 (治安確立局、教育総局、刑事局)、ジャカルタ警視庁 (ブカシ警察署)

受益者: 国家警察職員

Version 1

Date: July 18, 2012

活動	成果品	2012			2013				2014				2015				2016				2017		責任者
		Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	
成果1:POLMAS活動強化のための具体的な運用規程・制度が整備される。																							
活動1-1：実効性ある巡回連絡・立寄活動の内容・体制を検討し、全国への導入を支援する。																							
1-1-1 様々な巡回連絡・立寄活動に関する情報を収集し、地域性を勘案した利点・問題点等を検討する。	各地の巡回連絡・立寄活動に関する情報																						
1-1-2 上記1-1-1の検討結果を踏まえ、全国警察署への導入にむけた実効性ある巡回連絡方式を提案する。	提言案																						
1-1-3 上記1-1-2で提案された新・巡回連絡について、全国警察署への導入を支援する。																							
活動 1-2：国家警察本部における鑑識の検定制度化及び研修体制を確立する。																							
1-2-1 国家警察本部における鑑識研修体制を確立する。	鑑識技術研修体制																						
1-2-2 鑑識技術の国家検定制度化に必要な準備を行う。																							
1-2-3 鑑識技術の国家検定制度を確立する。	鑑識技術検定制度																						
1-2-4 鑑識技術の国家検定を実施する。	検定実施報告書																						
活動1-3：タスクフォースにおいてPOLMAS担当官業務のプロトタイプを作成し、導入を支援する。																							
1-3-1 タスクフォースを組織する。	タスクフォースメンバーリスト																						
1-3-2 各地のPOLMAS活動の情報を収集し、実施状況を把握する。	各地のPOLMAS活動に関する情報																						
1-3-3 上記調査結果を踏まえ、POLMAS担当官業務の在り方（体制と業務内容）を検討し、運用パターン（プロトタイプ）を作成する	プロトタイプ案																						
1-3-4 上記1-3-3で作成されたプロトタイプをいくつかの地域で試験運用し、結果を整理する。																							
1-3-5 上記1-3-4の結果を、POLMAS担当官業務に係る運用規程・通達の整備に向けた提言として取りまとめる。	提言案																						

[illegible]

[illegible]

